

令和元年度 兵庫区地域包括支援センター運営協議会

令和元年7月17日(水) 14:00～16:00

兵庫区役所地階 第2第3集会室

1. 開 会

保健福祉部長挨拶

2. 議 題

(1) あんしんすこやかセンターの運営状況

- ・ 平成30年度 実績報告
- ・ 介護予防ケアマネジメント対象者が要介護状態となった場合の取り扱い
- ・ あんしんすこやかセンターからの活動報告

(2) 令和2年度地域包括支援センター公募について

(3) あんしんすこやかセンター事業計画書

(4) 地域包括ケア充実のための事業目標 (非公開)

(5) 特定事業所へのサービス集中率 (非公開)

3. 閉 会



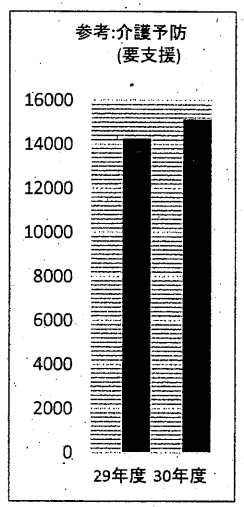
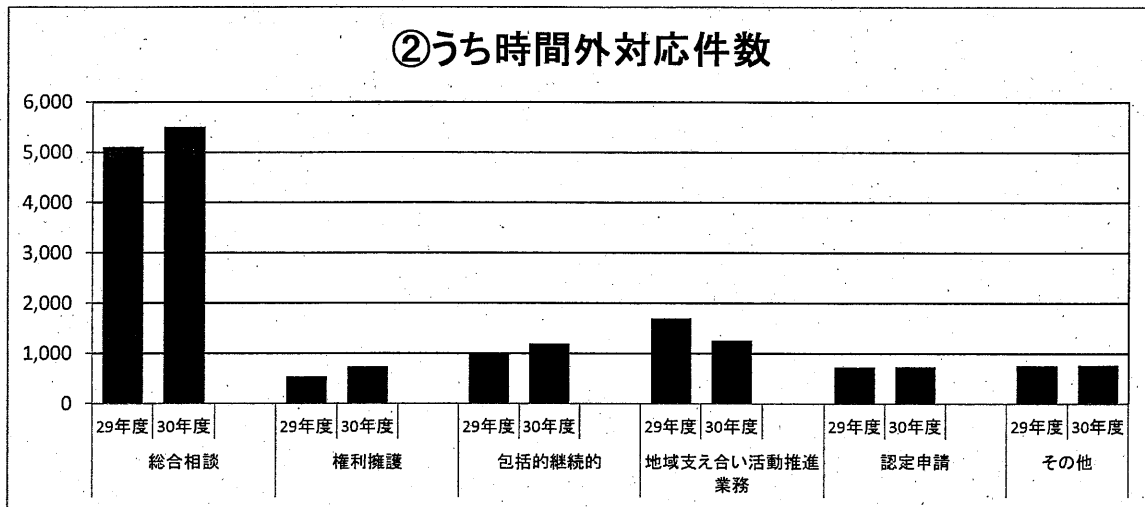
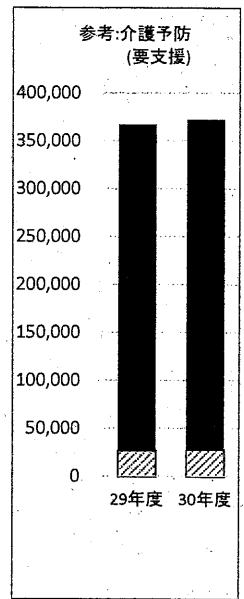
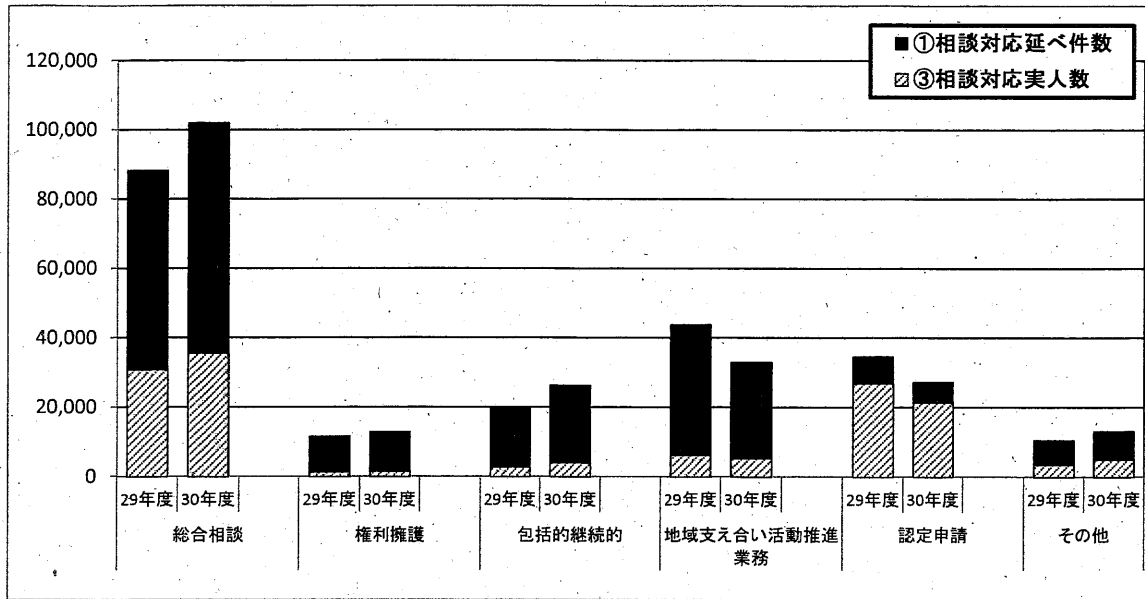
令和元年度

兵庫区
地域包括支援センター
運営協議会

公開資料

平成30年度 実績報告書(全市)

1. 相談対応実績件数及び人数



	総合相談支援					介護予 防ケアマ ネジメント	権利擁護				包括的・継続的 ケア マネジメント		地域支え 合い活 動推進 業務	認定 申請	その他	合計
	介護 相談	入所・ 退所 相談	実態 把握	介護保 険外 サービス	基本 チェックリ スト		成年 後見 制度	措置	高齢者 虐待	消費者 被害	ケアマネ ジメント支援	困難 事例 対応				
電話	41,732	4,213	8,848	1,150	152	217,715	1,091	156	5,485	306	9,225	6,944	8,552	4,020	7,468	317,057
うち時間外対応	2,314	157	632	57	3	10,100	47	15	358	10	391	395	312	127	539	15,457
来所	13,825	1,055	1,181	664	323	10,444	196	16	556	34	1,806	844	2,076	7,721	1,556	42,297
うち時間外対応	920	64	66	24	9	429	10	1	46	1	88	37	37	274	77	2,083
訪問	11,648	778	8,701	856	567	122,445	547	54	1,436	94	2,010	2,739	9,838	13,683	2,218	177,614
うち時間外対応	529	30	334	34	20	3,665	21	6	81	6	56	104	188	287	84	5,445
その他	3,029	515	2,431	298	21	21,624	279	40	2,435	69	1,360	1,334	12,496	1,860	1,806	49,597
うち時間外対応	198	20	73	21	0	964	17	2	107	8	79	46	725	46	70	2,376
①相談対応延べ件数	70,234	6,561	21,161	2,968	1,063	372,228	2,113	266	9,912	503	14,401	11,861	32,962	27,284	13,048	586,565
前年度比	17%	15%	5%	45%	-	1%	24%	56%	9%	-14%	19%	50%	-25%	-21%	25%	2%
1圏域あたり(件)	900	84	271	38	14	4,772	27	3	127	6	185	152	423	350	167	7,520
②うち時間外対応件数	3,961	271	1,105	136	32	15,158	95	24	592	25	614	582	1,262	734	770	25,361
前年度比	8%	-2%	4%	51%	-	6%	98%	300%	27%	25%	23%	13%	-26%	1%	1%	5%
1圏域あたり(人)	51	3	14	2	0	194	1	0	8	0	8	7	16	9	10	325
③相談対応実人数	25,440	2,119	5,977	1,191	832	27,742	411	51	758	228	2,938	992	5,255	21,459	4,973	-
前年度比	13%	12%	8%	28%	-	3%	22%	42%	11%	19%	37%	51%	-15%	-20%	45%	-
1圏域あたり(人)	326	27	77	15	11	356	5	1	10	3	38	13	67	275	64	-

※「総合相談支援」のうち「基本チェックリスト」は平成29年度から実施
 ※「うち時間外対応件数」とは、センターの開設時間外(休日、祝日を含む)に受付・対応した件数

2. 苦情件数(再掲)

	センター	えがおの窓口	サービス事業者	介護保険制度全般	その他	合計
延件数	56	26	41	2	6	131
実人数	52	25	41	2	6	126

3. 地域支え合い活動推進事業

	暫定訪問件数※1		コミュニティサポートグループ 育成支援事業				小地域支え合い連絡会				ICT見守り			
			開催数		参加職員数		開催数		参加人数		利用者数※2		電話確認数	
年度	30年度	前年度比	30年度	前年度比	30年度	前年度比	30年度	前年度比	30年度	前年度比	30年度	前年度比	30年度	前年度比
延べ件数	229	-32%	1,085	-27%	3,450	-	725	-11%	7,807	-35%	77	-29%	344	-25%
1圏域あたり	3	-	14	-	44	-	9	-	100	-	1	-	4	-

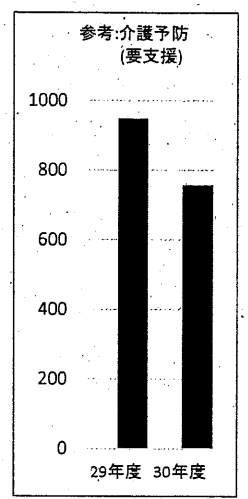
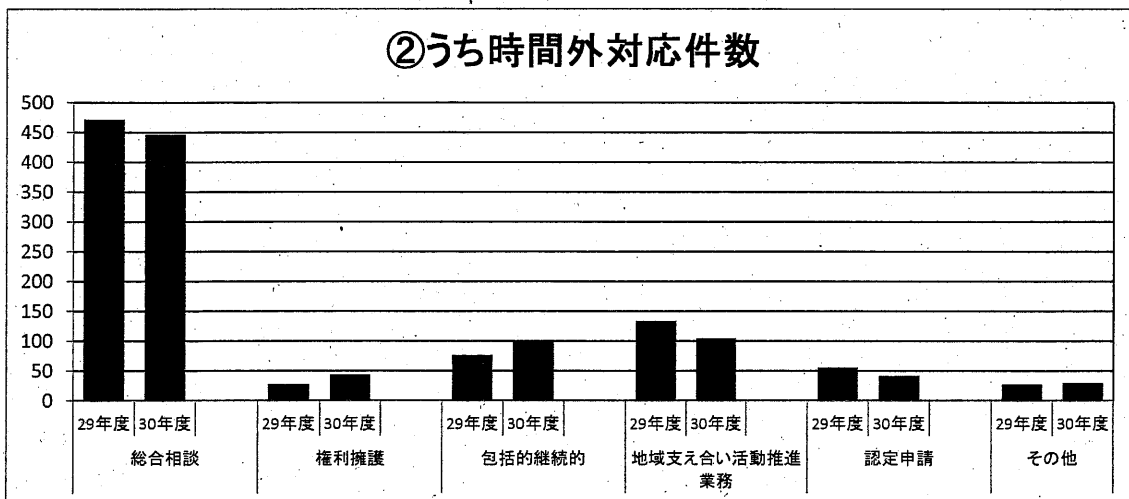
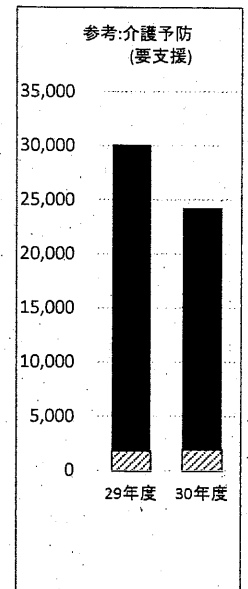
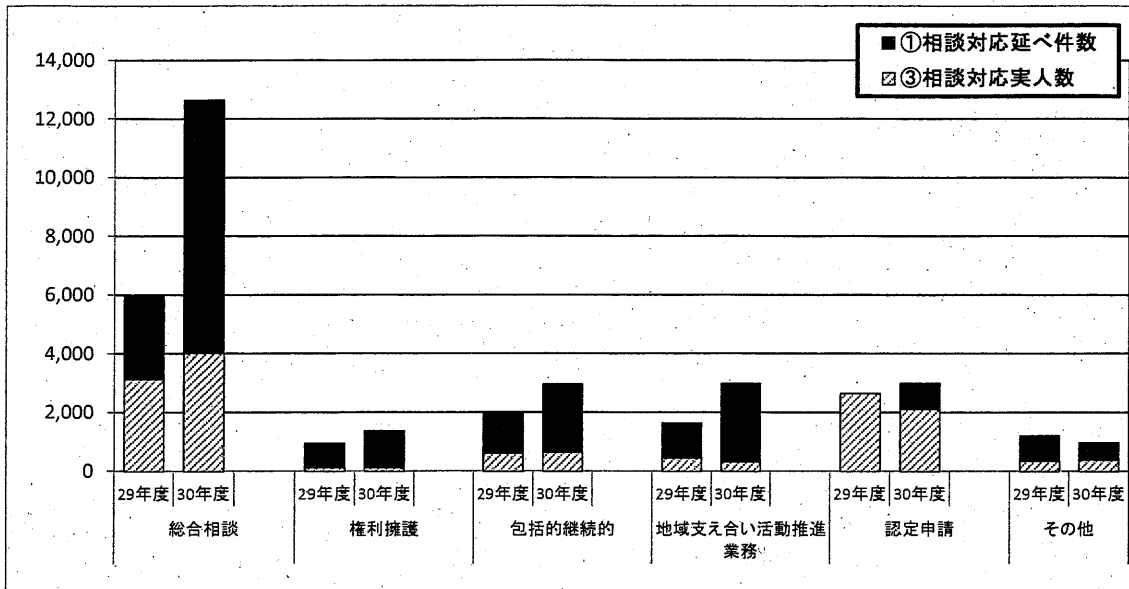
※1、※2は平成30年3月末時点の数値

4. 会議等

実施内容		平成30年度	前年度比	1圏域あたり
広報・啓発		233,709 件	-43.0%	2,996.3 件
地域ケア会議	開催数	293 件	20.6%	3.8 件
	参加人数	6,371 人	-4.8%	81.7 人
	(内訳)協議体開催数	134 件	21.8%	1.7 件
地域ケア会議打ち合わせ	開催数	400 件	0.0%	5.1 件
	参加人数	1,734 人	-17.8%	22.2 人
センター主催の会議等	開催数	1,227 件	-8.4%	15.7 件
	参加人数	17,373 人	2.1%	222.7 人
行政等主催の会議等	開催数	4,837 件	-10.2%	62.0 件
	参加人数	6,520 人	-10.3%	83.6 人
地域主催の会議等	開催数	6,017 件	-18.3%	77.1 件
	参加人数	8,923 人	-27.2%	114.4 人
ケアマネ等研修会	開催数	355 件	-16.5%	4.6 件
	参加人数	3,732 人	-13.1%	47.8 人
介護リフレッシュ教室	開催数	438 件	0.0%	5.6 件
	参加人数	4,182 人	-26.7%	53.6 人
運営推進会議	開催数	1,494 件	5.4%	19.2 件
	参加職員数	1,684 人	-	21.6 人
研修	開催数	2,891 件	-2.1%	37.1 件
	参加人数	4,853 人	-6.9%	62.2 人
居場所づくり型一般介護予防事業	履行確認数	138 件	-	1.8 件
	出務職員数	179 人	-	2.3 人
他機関との連絡調整	件数	83,269 件	8.3%	1067.6 件
緊急対応件数(事故対応等)	件数	152 件	9.4%	1.9 件

平成30年度 実績報告書(兵庫区)

1. 相談対応実績件数及び人数



	総合相談支援					介護予防ケアマネジメント	権利擁護				包括的・継続的ケアマネジメント		地域支え合い活動推進業務	認定申請	その他	合計
	介護相談	入所・退所相談	実態把握	介護保険外サービス	基本チェックリスト		成年後見制度	措置	高齢者虐待	消費者被害	ケアマネジメント支援	困難事例対応				
電話	4,426	462	1,435	124	44	13,771	186	24	535	25	1,019	844	967	705	526	25,093
うち時間外対応	142	11	81	6	0	422	1	2	22	2	21	42	9	14	18	793
来所	1,547	114	328	58	40	1,107	34	2	52	3	178	137	160	993	161	4,914
うち時間外対応	86	6	13	0	2	50	1	0	2	0	6	5	1	17	7	196
訪問	1,459	91	1,385	83	47	8,387	99	18	147	5	170	357	1,183	1,027	206	14,664
うち時間外対応	35	1	33	1	0	252	1	3	7	0	3	18	8	9	3	374
その他	325	23	618	38	1	1,004	42	0	184	8	128	118	668	263	65	3,485
うち時間外対応	21	0	9	0	0	34	1	0	1	1	2	1	87	2	2	161
①相談対応延べ件数	7,757	690	3,766	303	132	24,269	361	44	918	41	1,495	1,456	2,978	2,988	958	48,156
前年度比	82%	-10%	338%	173%	-	-19%	79%	144%	33%	41%	16%	101%	82%	17%	-20%	8%
1圏域あたり(件)	970	86	471	38	17	3,034	45	6	115	5	187	182	372	374	120	6,020
②うち時間外対応件数	284	18	136	7	2	758	4	5	32	3	32	66	105	42	30	1,524
前年度比	12%	-57%	-19%	-13%	-	-20%	100%	400%	39%	50%	39%	22%	-22%	-25%	7%	-13%
1圏域あたり(人)	36	2	17	1	0	95	1	1	4	0	4	8	13	5	4	191
③相談対応実人数	2,589	228	1,026	117	63	1,944	38	3	53	18	500	143	314	2,109	380	9,530
前年度比	25%	12%	29%	80%	-	6%	52%	0%	-17%	6%	-1%	34%	-28%	-20%	11%	-35%
1圏域あたり(人)	324	29	128	15	8	243	5	1	7	2	63	18	39	264	48	1,191

※「総合相談支援」のうち「基本チェックリスト」は平成29年度から実施

※「うち時間外対応件数」とは、センターの開設時間外(休日、祝日を含む)に受付・対応した件数

2. 苦情件数(再掲)

	センター	えがおの窓口	サービス事業者	介護保険制度全般	その他	合計
延件数	0	1	2	0	0	3
実人数	0	1	2	0	0	3

3. 地域支え合い活動推進事業

	暫定訪問件数※1		コミュニティサポートグループ 育成支援事業				小地域支え合い連絡会				ICT見守り			
			開催数		参加職員数		開催数		参加人数		利用者数※2		電話確認数	
年度	30年度	前年度比	30年度	前年度比	30年度	前年度比	30年度	前年度比	30年度	前年度比	30年度	前年度比	30年度	前年度比
延べ件数	33	-3%	141	-13%	626	-	61	-13%	679	-35%	18	-18%	75	39%
1圏域あたり	4	-	18	-	78	-	8	-	85	-	2	-	9	-

※1、※2は平成30年3月末時点の数値

4. 会議等

実施内容	平成30年度	前年度比	1圏域あたり
広報・啓発	24,159 件	-47.8%	3,019.9 件
地域ケア会議	開催数	26 件	116.7%
	参加人数	617 人	42.5%
	(内訳)協議体開催数	10 件	11.1%
地域ケア会議打ち合わせ	開催数	23 件	-17.9%
	参加人数	100 人	8.7%
センター主催の会議等	開催数	98 件	1.0%
	参加人数	1,560 人	-0.6%
行政等主催の会議等	開催数	274 件	-3.5%
	参加人数	323 人	-3.3%
地域主催の会議等	開催数	484 件	-8.9%
	参加人数	644 人	-21.0%
ケアマネ等研修会	開催数	28 件	-34.9%
	参加人数	411 人	-34.1%
介護リフレッシュ教室	開催数	51 件	-1.9%
	参加人数	494 人	-22.3%
運営推進会議	開催数	113 件	-7.4%
	参加職員数	120 人	-
研修	開催数	253 件	14.5%
	参加人数	337 人	10.5%
居場所づくり型一般介護予防事業	履行確認数	10 件	-
	出務職員数	13 人	-
他機関との連絡調整	件数	9,289 件	17.7%
緊急対応件数(事故対応等)	件数	15 件	-21.1%

月別実績報告書 その1

(平成30年度年間)

区番号: 04
 区名: 兵庫区

1. 相談対応実績件数及び人数

	総合相談支援			権利擁護			成年 後見制度	包括的・継続的 ケアマネジメント	困難事例 対応	地域 支え合い 活動	認定申請	その他	合計
	介護相談	入所・ 通所相談	介護保険 外サービス	基本 ケアリスト	介護予防ケア マネジメント	措置							
電話	4,426	462	1,435	124	44	13,771	186	25	1,019	967	705	526	25,093
うち時間外対応	142	11	81	6	0	422	1	2	21	9	14	18	793
来所	1,547	114	328	58	40	1,107	34	3	178	160	993	161	4,914
うち時間外対応	86	6	13	0	2	50	1	0	6	5	17	7	196
訪問	1,459	91	1,385	83	47	8,387	99	5	170	357	1,027	206	14,664
うち時間外対応	35	1	33	1	0	252	1	0	3	18	8	3	374
その他	325	23	618	38	1	1,004	42	8	128	668	263	65	3,485
うち時間外対応	21	0	9	0	0	34	1	1	2	1	2	2	161
合計	7,751	690	6,066	301	192	42,669	656	14	1,495	1,456	3,988	958	48,156
うち時間外対応	224	18	146	15	3	753	33	3	32	105	42	30	1,524
実人数	2,589	228	1,026	117	63	1,844	38	8	500	314	2,109	380	9,530

2. 苦情件数(再掲)

	センター	えがお の窓口	サード 事業者	介護保険 制度全般	その他	合計
延件数	0	1	2	0	0	3
実人数	0	1	2	0	0	3

3. 地域支え合い活動推進事業

暫定訪問 世帯数 ※	コミュニティサポートグループ 育成支援事業		小地域支え合い連絡会		ICT見守り	
	参加回数	参加職員数	開催数	参加者数	利用者数	電話確認数
63	141	626	61	679	18	75

※ SOSの暫定訪問世帯数はカウントしないでください。

4. その他

種類	管理数		うち新規数		うち継続数		うち委託数		委託数の 所轄数	会議数	参加人数	参加職員数	実施数	実施職員数	受託職員数	出務職員数	緊急対応件数 (事故対応等)	件数	
	代表型	簡易型	セルフト	介護予防支援	対象人数	参加回数	開催数	開催職員数											
総合事業のサービスのみ	1,663	416	311	127	1,352	289	988	0	0	98	1,560	323	274	274	484	484	28	411	494
予防給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	494	494	51	51	51	51	51	51	494
広報・啓発	24,159	371	48,730	224	(内数)地域ケア会議 リーフレット配布数	224	224	224	224	113	120	120	113	113	113	113	113	113	120
地域ネットワーク構築	26	26	26	26	26	26	26	26	26	263	337	337	263	263	263	263	263	263	337
地域ケア会議	23	23	23	23	23	23	23	23	23	10	13	13	10	10	10	10	10	10	13
地域ケア会議 打ち合わせ	100	100	100	100	100	100	100	100	100	9,289	15	15	9,289	9,289	9,289	9,289	9,289	9,289	15

セルは合計数ではなく、当該年度の3月の数値が入っています。

月別実績報告書 その1 (平成30年年間)

センター番号: 26
センター名: 兵庫平野あんしんすこやかセンター

1. 相談対応実績件数及び人数 (新規を含む)

	総合相談支援				権利擁護		包括的継続的ケアマネジメント		困難事例対応	地域支え合い活動	認定申請	その他	合計
	介護相談	入所・退所相談	実態把握	介護保険外サービス	基本チェックリスト	介護予防ケアマネジメント	成年後見制度	措置					
電話	62	7	2	2	0	998	3	0	24	0	1	61	1,235
うち時間外対応	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	12
来所	104	10	0	0	2	122	2	0	0	1	7	16	380
うち時間外対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問	44	25	34	3	0	1,045	7	0	20	0	38	30	1,337
うち時間外対応	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	2	9
その他	9	0	1	0	0	258	0	0	13	0	2	21	339
うち時間外対応	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	4
合計	219	42	67	5	2	2,423	12	0	57	1	68	128	3,291
うち時間外対応	5	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	7	25
実人数	160	25	21	5	2	209	3	0	6	1	13	45	710

2. 苦情件数(再掲)

	センター	えがおの窓口	サービス事業者	介護保険制度全般	その他
延件数	0	0	0	0	0
実人数	0	0	0	0	0

3. 地域支え合い活動推進事業

暫定訪問世帯数 ※	コミュニティサポートグループ育成支援事業		小地域支え合い連絡会		ICJ見守り	
	参加回数	参加職員数	開催数	参加者数	利用者数	電話確認数
2	37	76	11	74	74	2

※ SGSの暫定訪問世帯数はカウントしないでください。

4. その他

種類	管理数	うち新規数	うち継続数	うち委託数	委託数のうち新規数	センター主催の会議等		行政等主催の会議等		地域主催の会議等		ケアマネ等研修会		介護リブレ研修教室		運営推進会議		研修		居場所づくり型一般介護予防事業		他機関との連絡調整	
						会議数	参加人数	会議数	参加職員数	会議数	参加職員数	開催数	参加人数	開催数	参加人数	開催数	参加人数	実施数	参加職員数	実施数	参加職員数	実施数	参加職員数
総合事業のサービスのみ																							
予防給付																							
広報・啓発	対象人数	4,328	8	10,453	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域ネットワーク構築	参加回数	8	2	70	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域ケア会議	開催数	5	5	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域ケア会議 打ち合わせ	開催数	5	5	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	参加人数	2	2	70	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	参加人数	5	5	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実施数	1,669	1,669	1,669	1,669	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	参加人数	16	16	16	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	参加職員数	32	32	32	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	参加職員数	16	16	16	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	参加人数	5	5	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	参加人数	6	6	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	参加職員数	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	参加職員数	21	21	21	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出席職員数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	緊急対応件数 (事故対応等)	1,669	1,669	1,669	1,669	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	件数	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

月別実績報告書 その1

(平成30年年間)

センター番号:	27
センター名:	みなとがわあんしんすこやかセンター

1. 相談対応実績件数及び人数 (新規を含む)

	総合相談支援			権利擁護			介護予防支援			合計						
	介護相談	入所・退所相談	実態把握	介護保険 外サービス	基本 チェックリスト	介護予防ケア マネジメント	成年 後見制度	措置	高齢者 虐待		消費者 被害	包括的・継続的 ケアマネジメント	困難事例 対応	地域 支え合い 活動	認定申請	その他
電話	173	81	171	0	3	1,104	20	13	25	2	61	54	19	69	172	1,967
うち時間外対応	15	0	16	0	0	85	1	0	0	0	8	1	6	3	7	142
来所	149	9	48	3	4	157	12	0	2	0	19	8	10	86	20	527
うち時間外対応	10	0	3	0	0	9	1	0	0	0	2	1	1	3	3	33
訪問	44	2	363	3	4	713	22	3	17	0	15	53	74	60	83	1,456
うち時間外対応	0	0	1	0	0	10	0	0	0	0	1	1	2	0	0	15
その他	5	3	91	0	0	134	5	0	13	0	9	13	6	13	1	293
うち時間外対応	0	0	3	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	8
合計	371	95	673	6	11	2,108	59	16	57	2	104	128	109	228	276	4,243
うち時間外対応	25	0	23	0	0	108	2	0	0	0	11	3	9	7	10	198
実人数	228	30	291	3	5	155	11	3	3	2	46	14	21	190	151	1,153

2. 苦情件数(再掲)

センター	えがおの窓口	サービス事業者	介護保険制度全般	その他
延件数	0	1	0	0
実人数	0	1	0	0

3. 地域支え合い活動推進事業

暫定訪問世帯数 ※	コミュニティサポートグループ育成支援事業		小地域支え合い連絡会		ICT員守り
	参加回数	参加職員数	開催数	参加者数	
16	21	36	13	112	3

※ SCSの暫定訪問世帯数はカウントしないでください。

4. その他

類型	管理数	うち新規数	うち継続数	うち委託数	委託数のうち新規数	センター主催の会議等	会議数	参加人数	
従来型	66	4	62	34	4	行政等主催の会議等	会議数	5	
簡易型	19	4	15	2	3	地域主催の会議等	会議数	37	
セルフレイ	0	0	0	0	0	ケアマネ等研修会	開催数	15	
介護予防支援	12	5	7	17	6	介護リフレッシュ教室	開催数	7	
対象人数	1,903	1,903	(内数)地域ケアリーフレット配布数	(内数)リーフレット配布数	42	運営推進会議	開催数	10	
地域ネットワーク構築	0	0	0	0	0	研修	実施数	26	
地域ケア会議	3	3	参加人数	(内数)協議体開催数	1	居場所づくり型一般介護予防事業	履行確認数	68	
地域ケア会議打ち合わせ	0	0	参加人数	参加人数	0	他機関との連絡調整	件数	0	
								781	0
									1

月別実績報告書 その1

(平成30年年間)

センター番号:	28
センター名:	荒田あんしんすこやかセンター

1. 相談対応実績件数及び人数 (新規を含む)

	総合相談支援			権利擁護			成年 後見制度	介護予防ケア マネジメント	包括的・継続的 ケアマネジメント	困難事例 対応	地域 支え合い 活動	認定申請	その他	合計
	介護相談	入所・ 退所相談	実態把握	介護保険 外サービス	基本 チェックリスト	措置								
電話	181	2	13	3	0	0	1,393	0	16	11	3	43	10	1,683
うち時間外対応	1	0	0	1	0	0	121	0	0	0	0	3	0	126
来所	118	1	7	13	0	0	137	0	5	23	2	91	6	405
うち時間外対応	2	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	15
訪問	174	1	42	20	0	0	1,137	14	20	50	27	127	7	1,638
うち時間外対応	0	0	0	0	0	0	104	0	0	0	0	3	0	107
その他	33	1	5	27	0	0	33	4	9	21	27	16	3	181
うち時間外対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	506	5	67	63	0	0	2,700	25	50	105	59	277	26	3,907
うち時間外対応	3	0	0	0	0	0	238	0	0	0	0	6	0	248
実人数	269	2	32	38	0	0	203	4	22	11	15	205	10	815

2. 苦情件数 (再掲)

センター	えがお の窓口	サービス事 業者	介護保険 制度全般	その他
延件数	0	0	0	0
実人数	0	0	0	0

3. 地域支え合い活動推進事業

暫定訪問 世帯数 ※	コミュニティサポートグループ 育成支援事業		小地域支え合い連絡会		ICT見守り 電話確認数
	参加回数	参加職員数	開催数	参加者数	
4	18	46	6	118	4

※ SOSの暫定訪問世帯数はカウントしないでください。

4. その他

種類	管理数	うち新規数	うち継続数	うち委託数	委託数のうち 新規数	センター主催の会議等		会議数	参加人数
						行政等主催の会議等	会議数		
従来型	105	3	102	60	2	2	2	2	96
簡易型	14	0	14	17	0	0	0	0	52
セルフ型	0	0	0	0	0	0	0	0	44
介護予防支援	0	0	0	0	0	0	0	0	115
対象人数	2,732	6,346	(内数)地域ケア会議 リーフレット配布数	40	40	0	0	0	28
地域ネットワーク構築	7	7	0	0	0	0	0	0	11
地域ケア会議	2	2	0	0	0	0	0	0	21
地域ケア会議 打ち合わせ	0	0	0	0	0	0	0	0	5
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	114	114	114	114	114	114	114	114	1,173
実施数	0	0	0	0	0	0	0	0	1
開催数	0	0	0	0	0	0	0	0	1
参加人数	0	0	0	0	0	0	0	0	1
参加職員数	0	0	0	0	0	0	0	0	1
出務職員数	0	0	0	0	0	0	0	0	1
緊急対応件数 (事故対応等)	0	0	0	0	0	0	0	0	1

月別実績報告書 その1

(平成30年年間)

センター番号:	29
センター名:	新開地あんしんすこやかセンター

1. 相談対応実績件数及び人数 (新規を含む)

	総合相談支援				権利擁護			包括的・継続的ケアネットワーク	困難事例対応	地域支え合い活動	認定申請	その他	合計	
	介護相談	入所・退所相談	実態把握	介護保険外サービス	介護予防支援・介護予防マネジメント	成年後見制度	権利擁護							
							措置							高齢者虐待
電話	360	127	757	6	2,997	55	0	313	8	174	264	93	139	5,328
うち時間外対応	4	1	34	0	56	0	0	12	0	3	2	1	1	117
来所	135	26	115	5	86	14	0	27	1	27	25	10	120	617
うち時間外対応	3	0	2	0	3	0	0	1	0	1	1	0	2	13
訪問	83	14	369	3	1,416	12	0	25	2	24	31	312	152	2,470
うち時間外対応	1	0	2	0	11	0	0	0	0	0	1	0	0	16
その他	27	5	410	0	96	7	0	112	3	57	44	251	35	1,051
うち時間外対応	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	4
合計	605	172	1,651	14	4,665	88	0	477	14	282	364	666	746	9,466
うち時間外対応	8	1	38	0	70	0	0	14	0	5	5	1	3	150
実人数	190	47	266	4	304	10	0	10	6	24	33	61	269	1,274

2. 苦情件数(再掲)

	センター	えがおの窓口	サービス事業者	介護保険制度全般	その他	合計
延件数	0	0	1	0	0	1
実人数	0	0	1	0	0	1

3. 地域支え合い活動推進事業

暫定訪問世帯数 ※	コミュニティサポートグループ育成支援事業		小地域支え合い連絡会		ICT見守り
	参加回数	参加職員数	開催数	参加者数	
10	14	215	3	11	1

※ SCSの暫定訪問世帯数はカウントしないでください。

4. その他

種類	管理数	うち新規数	うち継続数	うち委託数	電話の着信回数	センター主催の会議等		参加人数
						行政等主催の会議等	地域主催の会議等	
従来型	15	6	6	3	0	0	0	25
簡易型	25	0	0	0	0	0	0	28
セルフ型	0	0	0	0	0	0	0	126
介護予防支援	157	0	160	66	3	0	0	3
広報・啓発	1,540	3,668	(内数)地域ケアリーフレット配布数	70	0	0	0	6
地域ネットワーク構築	148	5	142	2	0	0	0	23
地域ケア会議	5	3	3	0	0	0	0	47
地域ケア会議打ち合わせ	3	3	3	0	0	0	0	0

緊急対応件数(事故対応等) 1,224 件数

月別実績報告書 その1 (平成30年)

センター番号: 30
センター名: 夢野の丘あんしんすこやかセンター

1. 相談対応実績件数及び人数 (新規を含む)

	総合相談支援				権利擁護			包括的・継続的ケアマネジメント	困難事例対応	地域支え合い活動	認定申請	その他	合計
	介護相談	入所・退所相談	実態把握	介護保険外サービス	基本チェックリスト	成年後見制度	措置						
電話	1,974	140	229	57	0	2,181	98	0	76	6	105	93	5,440
うち時間外対応	40	1	1	5	0	45	0	0	0	0	5	0	98
来所	278	14	52	7	5	125	2	0	7	0	101	55	676
うち時間外対応	5	1	1	0	0	6	0	0	0	0	3	1	17
訪問	556	15	265	23	11	1,094	35	1	16	0	180	65	2,378
うち時間外対応	12	0	1	0	0	9	1	0	1	0	5	0	32
その他	185	3	55	7	0	166	25	0	34	2	55	35	642
うち時間外対応	5	0	2	0	0	3	0	0	0	0	1	0	12
合計	2,993	172	601	64	16	4,566	160	1	133	8	441	248	9,136
うち時間外対応	82	2	5	5	0	99	1	0	1	0	14	1	159
実人数	508	38	86	13	13	349	6	1	14	2	315	51	1,524

2. 苦情件数(再掲)

センター	えがおの窓口	サービス業者	介護保険制度全般	介護保険	その他	合計
センター	0	0	0	0	0	0
延件数	0	0	0	0	0	0
実人数	0	0	0	0	0	0

3. 地域支え合い活動推進事業

暫定訪問世帯数 ※	コミュニティサポートグループ育成支援事業		小地域支え合い連絡会		ICT見守り
	参加回数	参加職員数	開催数	参加者数	
0	2	10	3	60	1

※ SCSの暫定訪問世帯数はカウントしないでください。

4. その他

種類	管理数	うち新規数	うち継続数	うち委託数	委託数のうち新規数	センター主催の会議等		行政等主催の会議等		地域主催の会議等		ケアマネ等研修会	介護リフレッシュ教室	運営推進会議	研修	居場所づくり型一般介護予防事業	他機関との連絡調整	
						実施数	参加人数	実施数	参加人数	実施数	参加人数						実施数	参加人数
従来型	105	0	105	36	0	3	3	33	33	123	1	6	6	19	0	0	0	0
簡易型	23	0	23	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
セルフ型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護予防支援	15	0	15	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
対象人数	3,108	7,255	(内数)リーフレット配布数	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52
広報・啓発	105	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
地域ネットワーク構築	105	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
地域ケア会議	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
地域ケア会議打ち合わせ	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

月別実績報告書 その1

(平成30年年間)

センター番号:	31
センター名:	中道あんしんすこやかセンター

1. 相談対応実績件数及び人数 (新規を含む)

	総合相談支援				権利擁護			合計					
	介護相談	入所・退所相談	実態把握	介護保険 外サービス	基本 チェックリスト	成年 後見制度	措置		高齢者 虐待 被害者				
電話	995	43	33	22	13	6	0	2	305	32	92	4	4,250
うち時間外対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
来所	218	17	7	13	5	1	0	6	75	3	6	1	614
うち時間外対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問	360	13	34	7	16	5	0	31	31	7	62	1	1,710
うち時間外対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	1	2	0	1	0	5	0	0	0	0	18
うち時間外対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,573	79	75	44	34	13	0	78	111	42	180	6	6,592
うち時間外対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
実人数	429	23	29	11	18	2	0	6	3	6	30	1	1,387

2. 苦情件数 (再掲)

	センター	えがおの窓口	サービス事業者	介護保険 制度全般	その他	合計
延件数	0	0	0	0	0	0
実人数	0	0	0	0	0	0

3. 地域支え合い活動推進事業

暫定訪問 世帯数 ※	コミュニティサポートグループ 育成支援事業		小地域支え合い連絡会		ICT見守り	
	参加回数	参加職員数	参加者数	利用者数	利用者数	電話確認数
0	27	27	5	66	5	2

※ SCSの暫定訪問世帯数はカウントしないでください。

4. その他

種類	管理数	うち新規数	うち継続数	うち委託数	委託の新規 追加数	センター主催の会議等		会議数	参加人数
						行政等主催の会議等	地域主催の会議等		
従来型	49	0	48	0	0	0	0	6	76
簡易型	35	0	35	0	0	0	0	33	37
セルフ型	0	0	0	0	0	0	0	48	54
介護予防支援	175	0	175	0	0	0	0	0	0
対象人数	2,500	2,962	(内数)地域ケア会議 リーフレット配布数	86	2	0	0	5	26
地域ネットワーク構築	参加回数	52						13	13
地域ケア会議	開催数	1	参加人数	24	(内数)協議 体開催数			13	13
地域ケア会議 打ち合わせ	開催数	4	参加人数	10				0	0
								緊急対応件数 (事故対応等)	1
								689	689

月別実績報告書 その1 (平成30年年度)

センター番号:	32
センター名:	キャナルタウンあんしんすこやかセンター

1. 相談対応実績件数及び人数 (新規を含む)

	総合相談支援										権利擁護				その他	合計							
	介護相談		入所・退所相談		実態把握		介護保険 外サービス		基本 チェックリスト		介護予防ケア マネジメント		成年 後見制度	措置			高齢者 虐待	消費者 被害	包括的・継続的 ケアマネジメント	困難事例 対応	地域 支え合い 活動	認定申請	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数		件数									人数
電話	425	14	24	22	28	1,067	3	11	51	4	34	40	44	113	2,122								
うち時間外対応	59	2	1	0	0	75	0	2	9	2	5	2	2	5	198								
来所	321	18	5	9	19	228	2	2	9	0	11	17	185	924									
うち時間外対応	40	1	0	0	2	15	0	0	1	0	2	0	8	3	74								
訪問	87	1	137	8	0	998	0	8	21	0	11	87	104	4	1,562								
うち時間外対応	11	0	5	1	0	77	0	3	5	0	1	6	0	0	120								
その他	51	1	1	0	0	73	2	0	2	2	0	365	59	1	565								
うち時間外対応	14	0	0	0	0	7	1	0	0	1	0	87	0	0	110								
合計	884	34	167	59	47	2,368	7	21	83	6	56	509	392	155	5,173								
うち時間外対応	124	3	6	4	2	174	1	5	15	3	8	95	10	8	502								
実人数	459	13	109	18	14	206	2	3	7	1	29	22	346	66	1,317								

2. 苦情件数(再掲)

センター	センター	えがおの窓口	サービス事業者	介護保険制度全般	その他	合計
延件数	0	0	0	0	0	0
実人数	0	0	0	0	0	0

3. 地域支え合い活動推進事業

暫定訪問世帯数	ICT見守り		小地域支え合い連絡会		ICT見守り
	参加回数	参加職員数	開催数	参加者数	
0	3	19	11	121	6
0	0	0	0	0	0

※ SCSの暫定訪問世帯数はカウントしないでください。

4. その他

種類	管理数	うち新規数	うち継続数	うち委託数	委託数のうち新規数	センター主催の会議等		行政等主催の会議等		地域主催の会議等		ケアマネ等研修会	介護リフレック教室	介護リフレック教室	運営推進会議	研修	居場所づくり型一般介護予防事業	他機関との連絡調整	参加人数
						実施数	参加者数	実施数	参加者数	実施数	参加者数								
従来型	97	2	95	44	0	9	22	10	27	9	22	10	2	6	14	35	6	650	149
簡易型	16	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
セルフ型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
介護予防支援	16	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
対象人数	2,391	3,488	(内数)リーフレット配布数	(内数)リーフレット配布数	20	20	14	35	6	6	14	35	6	14	35	6	6	6	80
地域ネットワーク構築	参加回数	16	102	102	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
地域ケア会議	開催数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	7
地域ケア会議 打ち合わせ	開催数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6

月別実績報告書 その1 (平成30年年間)

センター番号:	33
センター名:	浜山あんしんすこやかセンター

1. 相談対応実績件数及び人数 (新規を含む)

	総合相談支援				介護保険 外サービス	基本 チェックリスト	介護予防 マネジメント	権利擁護			包括的・継続的 ケアマネジメント	困難事例 対応	地域 支え合い 活動	認定申請	その他	合計
	介護相談	入所・ 退所相談	実態把握	成年 後見制度				措置	高齢者 虐待	消費者 被害						
電話	256	48	206	12	0	1,674	3	0	0	3	177	15	642	24	8	3,068
うち時間外対応	18	6	29	0	0	30	1	0	0	0	4	2	0	0	0	90
来所	224	19	94	8	3	168	1	0	0	1	12	4	108	127	2	771
うち時間外対応	26	4	7	0	0	4	0	0	0	0	1	1	0	1	0	44
訪問	111	20	141	16	0	1,048	3	0	6	3	18	17	602	126	5	2,113
うち時間外対応	11	1	22	0	0	38	0	0	0	1	0	0	0	1	0	74
その他	15	10	54	2	0	244	1	0	0	1	8	3	0	58	1	399
うち時間外対応	2	0	3	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
合計	806	97	495	38	3	3,134	8	6	6	3	215	39	1,353	335	16	6,348
うち時間外対応	57	11	61	0	0	90	2	0	0	0	5	3	0	2	0	231
実人数	346	50	192	25	3	242	3	1	1	3	84	12	130	245	14	1,350

2. 苦情件数(再掲)

センター	えが谷 の窓口	サービス 業者	介護保険 制度全般	その他	合計
延件数	0	0	0	0	0
実人数	0	0	0	0	0

3. 地域支え合い活動推進事業

暫定訪問 世帯数 ※	コミュニティサポートグループ 育成支援事業		小地域支え合い連絡会		ICT員守り	
	参加回数	参加職員数	開催数	参加者数	利用者数	電話確認数
19	197	9	117	117	5	5

※ SCSの暫定訪問世帯数はカウントしないでください。

4. その他

種類	管理数	うち新規数	うち継続数	うち委託数	委託数のうち 新規数	センター主催の会議等	会議数	参加人数
総合事業のサービスのみ	従来型	722	18	704	274	行政等主催の会議等	47	48
	簡易型	240	0	240	61	地域主催の会議等	108	108
	セルフ型	0	0	0	0	ケアマネ等研修会	4	72
予防給付	2,047	52	1,995	1,995	20	介護リフレッシュ教室	6	41
広報・啓発	5,657	12,655	(内数)地域ケア会議 リーフレット配布数	0	0	運営推進会議	12	12
地域ネットワーク構築	35	35	0	0	0	研修	29	29
地域ケア会議	5	5	116	(内数)協議 体開催数	1	居場所づくり型一般介 護予防事業	1	1
地域ケア会議 打ち合わせ	0	0	0	0	0	他機関との連絡調整	1,813	3

あんしんすこやかセンター圏域における地域ケア会議の開催状況（平成30年度）

	開催日 / 場 所 / テーマ	カテゴリー	参加者
兵庫 平野	平成30年8月24日 平野地域福祉センター 災害時の有事における独居高齢者への精神的支援の在り方について	見守り 資源づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 歯科医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 薬剤師会 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input checked="" type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input checked="" type="checkbox"/> ふれまち <input type="checkbox"/> 婦人会 <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> あんすこセンター <input type="checkbox"/> その他 17 名
	平成31年3月19日 平野会館 認知症をもつ独居高齢者の支援方法	認知症 見守り	<input checked="" type="checkbox"/> 医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 歯科医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 薬剤師会 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input checked="" type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input type="checkbox"/> ふれまち <input checked="" type="checkbox"/> 婦人会 <input checked="" type="checkbox"/> 自治会 <input checked="" type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> あんすこセンター <input checked="" type="checkbox"/> その他 51 名
みなと がわ	平成30年6月23日 菊水地域福祉センター 住み慣れた地域で安心して暮らしていくために	認知症 見守り	<input type="checkbox"/> 医師会 <input type="checkbox"/> 歯科医師会 <input type="checkbox"/> 薬剤師会 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input type="checkbox"/> ふれまち <input type="checkbox"/> 婦人会 <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> あんすこセンター <input type="checkbox"/> その他 46 名
荒田	平成30年5月10日 西橋自治会館 独居高齢者が暮らしやすい地域づくりをするために支援できること	見守り 生活支援	<input checked="" type="checkbox"/> 医師会 <input type="checkbox"/> 歯科医師会 <input type="checkbox"/> 薬剤師会 <input type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input type="checkbox"/> ふれまち <input type="checkbox"/> 婦人会 <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> あんすこセンター <input checked="" type="checkbox"/> その他 12 名
	平成31年2月14日 新湊川ふれあい会館 困難ケースをより早く発見できる地域の体制づくりについて	認知症 見守り	<input checked="" type="checkbox"/> 医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 歯科医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 薬剤師会 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input type="checkbox"/> 警察 <input checked="" type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input type="checkbox"/> ふれまち <input type="checkbox"/> 婦人会 <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> あんすこセンター <input checked="" type="checkbox"/> その他 35 名
新開地	平成30年7月23日 兵庫区医師会 会議室 ちょっとしたできることを深める～顔の見える関係づくりを進めるために～	認知症 見守り 資源づくり 介護予防	<input checked="" type="checkbox"/> 医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 歯科医師会 <input type="checkbox"/> 薬剤師会 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input checked="" type="checkbox"/> 警察 <input checked="" type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input type="checkbox"/> ふれまち <input type="checkbox"/> 婦人会 <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> あんすこセンター <input checked="" type="checkbox"/> その他 37 名
	平成30年11月19日 兵庫大開地域福祉センター 認知症になっても、本人も家族もまわりの人も困らないように新開地地区でできる取り組みを考える	認知症 見守り 資源づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 歯科医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 薬剤師会 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input checked="" type="checkbox"/> 警察 <input checked="" type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input checked="" type="checkbox"/> ふれまち <input type="checkbox"/> 婦人会 <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> あんすこセンター <input type="checkbox"/> その他 43 名
夢野の丘	平成30年8月9日 熊野神社 会議室 本人の認識が乏しい認知症高齢者の支援を考える	認知症	<input checked="" type="checkbox"/> 医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 歯科医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 薬剤師会 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input type="checkbox"/> ふれまち <input type="checkbox"/> 婦人会 <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> あんすこセンター <input checked="" type="checkbox"/> その他 17 名
	平成30年11月29日 熊野地域福祉センター 熊野地域の支援者の、地域における役割を共有して、地域資源・地域課題を発見する	見守り 資源づくり その他	<input checked="" type="checkbox"/> 医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 歯科医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 薬剤師会 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input checked="" type="checkbox"/> 警察 <input checked="" type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input type="checkbox"/> ふれまち <input type="checkbox"/> 婦人会 <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> あんすこセンター <input checked="" type="checkbox"/> その他 45 名

	開催日 / 場 所 / テーマ	カテゴリー	参加者
中道	平成31年3月26日 翔月庵 地域資源について	資源づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 医師会 <input type="checkbox"/> 歯科医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 薬剤師会 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input type="checkbox"/> ふれまち <input type="checkbox"/> 婦人会 <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> あんすこセンター <input type="checkbox"/> その他 24 名
キ ャ ナ ル	平成30年7月26日 東出町自治会館 参加型「男だけじゃ会」を目指して	見守り 資源づくり	<input type="checkbox"/> 医師会 <input type="checkbox"/> 歯科医師会 <input type="checkbox"/> 薬剤師会 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input type="checkbox"/> ふれまち <input type="checkbox"/> 婦人会 <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> あんすこセンター <input checked="" type="checkbox"/> その他 33 名
	平成30年9月20日 中部在宅障害者福祉センター 関わりに苦慮している独居の認知症高齢者に対する支援方法を検討する	認知症 見守り	<input checked="" type="checkbox"/> 医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 歯科医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 薬剤師会 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input checked="" type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input type="checkbox"/> ふれまち <input type="checkbox"/> 婦人会 <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> あんすこセンター <input checked="" type="checkbox"/> その他 20 名
	平成31年3月14日 明親地域福祉センター 高齢者に対する服薬支援について考える	認知症 生活支援 自立支援 ケアマネ支援	<input checked="" type="checkbox"/> 医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 歯科医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 薬剤師会 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input type="checkbox"/> ふれまち <input type="checkbox"/> 婦人会 <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> あんすこセンター <input checked="" type="checkbox"/> その他 32 名
浜 山	平成30年9月19日 和田岬地域福祉センター 認知症・一人暮らし 困ったケースをみんなで考えよう！	認知症 見守り 生活支援 ケアマネ支援	<input checked="" type="checkbox"/> 医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 歯科医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 薬剤師会 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input type="checkbox"/> ふれまち <input type="checkbox"/> 婦人会 <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> あんすこセンター <input checked="" type="checkbox"/> その他 33 名
	平成30年11月21日 和田岬地域福祉センター 地域の見守りネットワークを考えよう～兵庫区ハートンあんしん登録制度について～	見守り 資源づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 歯科医師会 <input checked="" type="checkbox"/> 薬剤師会 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員・友愛Vo <input checked="" type="checkbox"/> 区社協 <input type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 消防 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険事業所 <input checked="" type="checkbox"/> ふれまち <input checked="" type="checkbox"/> 婦人会 <input checked="" type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 老人会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> あんすこセンター <input type="checkbox"/> その他 49 名

平成 30 年度 兵庫区における認知症対策の取り組み

1. 兵庫区認知症講演会

日 時 平成 30 年 10 月 11 日 (金) 14:00 ~ 16:00

場 所 区役所地下公会堂

テーマ いつまでも安心して暮らせる地域を目指して
～他人事じゃない！学べば変わる認知症の理解～

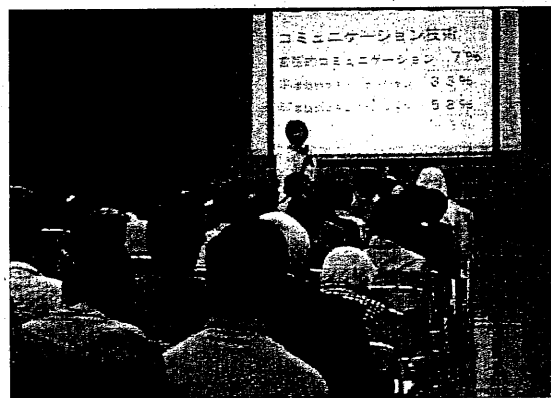
講 師 (株)KURASERU シニアアドバイザー・神戸市認知症介護指導者

川原道代氏

参加者 127 名

<参加者の感想>

- ・ 現在、認知症介護中。初めて講演会をうけ感じる事もあり、今後の介護に生かしたいと思いました。
- ・ 給食会を地域でやっていて認知症の方も何回か来られているので声かけをする時、今日の講義を頭において対応したい。
- ・ 自分を理解してくれる人が居れば安心できる。コミュニケーションは大切である。



2. 兵庫区認知症高齢者等声かけ模擬訓練

(1) 事前研修

模擬訓練前の事前研修として、認知症や認知症高齢者への接し方について学び、実際の場面での声のかけ方を学ぶ。

(2) 声かけ模擬訓練

- ・ 認知症高齢者役が、あらかじめ決めているルートを移動し、「高齢者みま

もり応援団」の店舗等に立ち寄る。

- ・ 実際に認知症役の高齢者に声かけを行い、対応する。
- ・ 模擬訓練後、関係者で反省会を行い、地域見守りについて話し合う。

(3) 開催地域および日程

① 湊川北・南地区（荒田あんしんすこやかセンター圏域）

<声かけ訓練（講話）>

日 時 平成30年10月4日（土）19：00～20：30

場 所 荒田地域福祉センター1階

講 師 神戸市認知症介護指導者 デイサービスあさんて

加藤 長年氏（介護福祉士）

参加者 38名

<模擬訓練>

日 時 平成30年10月20日（土）13：00～15：20

場 所 荒田地域福祉センター周辺 参加者 51名

② 湊西北地域（中道あんしんすこやかセンター圏域）

<声かけ訓練（寸劇後、ロールプレイング）>

日 時 平成30年10月12日（金）14：00～16：00

講 師 神戸百年記念病院 庵地雄太氏（心理療法士）

場 所 川地域福祉センター 参加者 46名

<模擬訓練>

日 時 平成30年11月16日（金）13：00～15：20

場 所 川池地域福祉センター周辺 参加者 58名



10月20日 湊川北・南地域



11月16日 湊西北地域

介護予防ケアマネジメント対象者が要介護状態となった場合の取扱いについて

圏域内の介護予防ケアマネジメント対象者が要介護状態となった場合に、地域包括支援センターから指定居宅介護支援事業者への引き継ぎ方法について、次のとおりとする。

【対象者】

地域包括支援センターが介護予防ケアマネジメントを行っていた特定高齢者や要支援者（サービス利用していない人も含む）

【指定居宅介護支援事業者の選定について】

1. 選定にあたっては利用者の希望する指定居宅介護支援事業者を優先する。
2. 利用者の希望する事業者がない場合は、地域包括支援センターより指定居宅介護支援事業者リスト（区内）を提示し、利用者が選択する。
3. 「指定居宅介護支援事業者の選定における確認書（別紙）」に利用者が署名する。

【利用者が確認書を記入しない場合】

利用者が確認書を記入しない場合は、その理由を支援経過記録用紙に明記する。

《平成19年3月22日市運営協議会決定》

〇〇〇

あんしんすこやかセンター運営管理者様

指定居宅介護支援事業者等の選定における確認書

私は、私のケアプラン（居宅サービス計画）の作成依頼先として、

()

を私の意思で選択したことに相違ありません。

※どちらか該当する方に○印を入れてください。

- 1. 私の意思で上記の事業者を希望しました。
- 2. 特に希望する事業者がなかった為、あんしんすこやかセンターの職員から適切に「えがおの窓口一覧表（区内）」の提示を受けて選択しました。

平成 年 月 日

本人氏名

代筆者

(本人との続柄)

* 地域包括支援センターは、利用者が要介護状態となった場合において、神戸市地域包括支援センター運営協議会の審議決定事項に基づき、公正中立に指定居宅介護支援事業者等を利用者に選んでいただくことが義務付けられています。

介護予防ケアマネジメント対象者が要介護状態になったときの確認書の使用状況
兵庫区 (H30年度)

センター名	要介護 になった 人数(A)	事業者 未決定 人数(死 亡等) (B)	確認書 必要人 数(C)=(A)-(B)	確認書あり			確認書なし							
				件数 (D)=(E)+(F)	本人希望による 事業者決定(E)	一覽表提示によ る事業者決定 (E)	件数 (G)=(H)+(I)+(J)+(K)	本人 拒否 (H)	本人 死亡 (I)	入院 中 (J)	その他 (K)	その他の理由		
													本人希望による 事業者決定(E)	一覽表提示によ る事業者決定 (E)
兵庫平野	30	3	27	27	26	96%	1	4%	0	0	0	0	0	
みなとがわ	32	5	27	27	21	78%	6	22%	0	0	0	0	0	
荒田	53	6	47	47	43	91%	4	9%	0	0	0	0	0	
新開地	51	13	38	38	35	92%	3	8%	0	0	0	0	0	
夢野の丘	53	9	44	44	40	91%	4	9%	0	0	0	0	0	
中道	58	9	49	49	46	94%	3	6%	0	0	0	0	0	
キャナルタウン	61	9	52	52	42	81%	10	19%	0	0	0	0	0	
浜山	49	9	40	40	32	80%	8	20%	0	0	0	0	0	
合計	387	63	324	324	285	88%	39	12%	0	0	0	0	0	

地域包括支援センター運営評価会および選定委員会にかかるスケジュール（案）

令和元年度

- 4月 平成30年度運営状況の評価実施を市から全センターへ通知
- 5-7月 運営評価調査
- 7-8月 令和元年度地域包括支援センター区運営協議会
令和3年度以降の地域包括支援センター公募について、業務内容や圏域等に関して意見を述べるができる。
- 8月 令和元年度第1回地域包括支援センター評価委員会
介護保険課から評価委員会に評価案を報告。
評価委員会は、評価案の是非や改善計画の必要性、評価基準の改定について意見を述べるができる。
- 9月 令和元年度第1回神戸市地域包括支援センター運営協議会
評価委員会の審議結果、区運営協議会での意見を報告。
- 1月 令和元年度第2回地域包括支援センター評価委員会
(1) 改善計画提出センターの進捗状況の報告
(2) 次年度評価基準案提案
- 2月 令和元年度第2回神戸市地域包括支援センター運営協議会
評価委員会審議結果を報告
令和3年度以降の業務内容、圏域について提案

令和2年度

- 4月 令和元年度運営状況の評価実施を市から全センターへ通知
- 5-6月 運営評価調査
- 6-7月 令和2年度第1回評価委員会および選定委員会
(1) 令和2年度第1回地域包括支援センター評価委員会
令和元年度地域包括支援センター運営評価について報告
(2) 令和2年度第1回地域包括支援センター選定委員会
令和3年度以降の地域包括支援センター公募について、選定基準を提案
- 7-8月 令和2年度第1回神戸市地域包括支援センター運営協議会

- (1) 運営評価について、評価委員会の審議結果を報告
 - (2) 令和3年度以降の業務内容、圏域について提案
 - (3) 選定基準について、選定委員会の審議結果を報告
- 8月 令和2年度第1回地域包括支援センター区運営協議会
令和3年度以降の業務内容、圏域について報告
- 9月 公募説明会
令和3年度以降の地域包括支援センター運営委託について、応募希望事業者を対象に公募説明会を開催し、公募要領を配布する。
- 10月 応募書類の受付
- 10-11月 令和2年度第2回評価委員会および選定委員会
- (1) 令和2年度第2回地域包括支援センター評価委員会
令和元年度運営評価の改善報告
令和3年度運営評価の提案
 - (2) 令和2年度第2回地域包括支援センター選定委員会
運営法人の選定について提案
- 12月 令和2年度第2回地域包括支援センター運営協議会
運営法人の選定について、選定委員会の審議結果を報告
- 12月 令和2年度第2回地域包括支援センター区運営協議会
運営法人の選定について、選定委員会の審議結果を報告
- 12月 公募結果通知

平成 31 年度あんしんすこやかセンター事業計画書

センター番号 (2 桁) : 26

あんしんすこやかセンター名 : 兵庫平野あんしんすこやかセンター

平成 30 年度あんしんすこやかセンター事業において、以下のとおり取り組みます。

1. 運営体制 (24 時間相談体制も含む) について

月曜日から金曜日 (祝日含む) の 9 時から 18 時までセンター職員が在席し、実務に当たる。時間内には、職員不在の事態は事前のスケジュール調整により回避する。夜間、休日等はセンターの担当者が転送用の携帯電話を持ち対応 (24 時間受付)。相談内容によって緊急性等を判断し適宜対応する。相談を休日に希望する方がいる場合は、相談対応する職員が出勤し対応する。

2. 職員の配置について

社会福祉士、主任介護支援専門員、保健師、地域支え合い推進員が、各 1 名ずつ配置されている。社会福祉士は主に権利擁護業務、主任介護支援専門員は主に圏域ケアマネジャーのケアマネジメント支援や事業者間のネットワーク作りを行う。保健師は主に医療関係機関との連携や、地域診断、介護予防業務全般を担当。指定介護予防支援事業所として、各員が要支援者の介護予防ケアマネジメント業務を担当し、加えて専従プランナー 1 名と兼任プランナー 1 名を配置する。

職員が常に情報共有し、必要時には 2 名でケース対応にあたる等の協力体制を持ち、新任職員の指導にも力を入れていく。

3. 総合相談支援業務について

相談受付簿の即時作成及び回覧、毎朝の申し送りにより、全体で相談内容を共有できるよう努める。また、毎週月曜日に定例ミーティングや随時、小ミーティングを行い、支援ケースの対応方針をセンター職員間で共有できるよう工夫する。市民への説明媒体には各種パンフレット等を用い、分かりやすい言葉で相談に来られた方が理解できるよう努める。

4. 権利擁護業務について

社会福祉士を中心として、虐待や成年後見人制度の相談や実務等を行っていく。必要時、弁護士等の専門家に相談し、適切な体制で支援できるよう配慮する。また、人権に大きく関わる内容のため、区役所健康保険課への報告を迅速に行っていく。また、センター広報紙や権利擁護 (後見人制度、消費者被害予防、高齢者虐待の予防) の説明会や勉強会など開催し、地域住民に対して啓発していく。

5. 包括的・継続的ケアマネジメント業務について

介護支援専門員を中心に圏域内及び圏域と関わりを持つ介護事業者従事者を対象として事例検討会を実施する。認知症高齢者の対応について、平成 30 年度地域ケア会議からも課題となっており、地域支援者との繋がりを強化し、日頃の連携のもとお互いの役割を理解したうえで、要支援高齢者へ早期に関わっていけるような体制を構築していく。

6. 介護予防ケアマネジメント業務について

要支援者への介護予防ケアマネジメントにおいては、法令を遵守し、センター内部で業務（介護予防サービス計画書作成など）が適切に行われているかを、チェックし合える仕組みを機能させていく。ケアマネジメントの内容では、対象者を取り巻く生活環境のアセスメントを綿密に行い、対象者の持つ様々な能力に着目し、フォーマル、インフォーマルを取り入れた対応を検討していく。

7. 地域支え合い活動推進事業について

今年度も、地域の男性高齢者の集い(平野男ネットワーク)を引き続き取り組んでいく。今年度は、参加者に会の企画の計画してもらい、センターは後方支援として自主グループとなる働きかけを行う。また、安否確認や処遇困難ケース対応を行う際、初回は地域支え合い推進員に加えて、三職種のいずれかの2名で訪問する。

8. 認知症に関する取り組みについて

奇数月に開催される地域ボランティア団体が主催する認知症カフェ（ほっこりカフェ）に参加し、その中で介護予防（認知予防）啓発事業をセンター主催で行う。

介護リフレッシュ（年6回開催予定）では、認知症の人を介護している家族や認知症サポーターに参加を呼びかけ、孤立しがちな介護家族同士の交流を図り、お互いの思いを理解できるように支援する。「認知症の人と家族の会」の世話人にも情報提供や助言をもらいながら、予防的な取り組みを行う。

平成30年度の地域ケア会議にて検討した内容を発展させ、地域支援者や関係機関との話し合いから地域でどのように体制を整えていく必要があるのか検討する。

9. 民生委員等地域との連携について

民生委員等との連携を活用し、定例会議や地域内行事での介護予防等の普及啓発をすすめていく。

民生委員・友愛訪問ボランティアとの定期的な交流会を開く事で、地域で高齢者を身近に見守っている声を聞き取り、センター活動へと反映させる。必要に応じて、民生委員等も協議してケース対応に当たる。

10. 医療機関との連携について

主治医へはサービス担当者会議の参加呼びかけ、兵庫区医療・介護地域資源マップ等も活用しながら面談・ファックス・郵送により情報交換を行う。

また、センター主催での地域ケア会議等の行事へ参加してもらい地域の課題を共有し連携体制を整えていく。毎月のセンター通信を活用して、日頃から連携を取りやすい体制を構築していく。

11. その他関係機関との連携について

民生委員や友愛訪問ボランティアや介護事業所、医療機関との連携構築のためのセンター通信配布や会議の出席依頼、相談などを積極的に働きかける。また地域で主催されている様々な会にセンター職員が積極的に参加する事で連携強化を図る。

12. 公正かつ中立な業務の運営を確保するための措置について

運営要綱の遵守。運営要綱の下、運営責任の明確化、透明化の確保に努めていく。当事業者はセンター単独ではなく居宅支援事業所、訪問介護事業所、福祉用具事業所が共営しており、その事業所への業務依頼の偏りが生じないよう利用者の意向を尊重しながら、日常的に配慮し、多くの業者の情報を収集し、提供する。

特に公正性中立性に関わる相談や苦情等は注意を高め、細かな事柄も記録し兵庫保健センターへ報告する。

平成 31 年度あんしんすこやかセンター事業計画書

センター番号 (2 桁) : 27

あんしんすこやかセンター名 : みなとがわあんしんすこやかセンター

平成 31 年度あんしんすこやかセンター事業において、以下のとおり取り組みます。

1. 運営体制 (24 時間相談体制含む) について

- ・ 営業日時 月曜日～土曜日 9:00～17:00 (日曜日・祝日、12/29～1/3 休み)
- ・ 営業時間外は電話転送にて対応を行います。緊急訪問等が必要な場合、早急な対応が出来るようセンター内で適宜体制を確認しあいます。
- ・ 年末年始・ゴールデンウィークの前には休業中の職員の所在等の確認を行います。

2. 職員の配置について

- ・ 保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員・地域支え合い推進員の 4 職種を配置します。
- ・ 月 1 回のセンター内のカンファレンスと毎朝の申し送りを行い、センター職員間で情報の共有や課題の検討を行い一貫した認識で対応を行えるよう努めます。
- ・ 資質向上のため、定期的な学習会 (年 4 回程度) を開催し、外部研修等へも積極的に参加します。

3. 総合相談支援業務について

- ・ 利用者本人、家族、近隣住民、地域のネットワーク等を通じたさまざまな相談に応じ、相談内容に即したサービス又は制度に関する情報提供を行ない、適宜関係機関へ繋がります。
- ・ 自治会の掲示板を活用してセンターをより身近に感じてもらえるよう周知・啓発します。
- ・ 地域役員等の関係者との情報共有を密に図り、地域住民の実態把握に努めます。また地域活動においては地域の声を拾い上げ必要な資源開発や地域の担い手になるような方の発掘も行っていきます。

4. 権利擁護業務について

- ・ 高齢者の集いの場に出向きパンフレット等を活用しながら高齢者の権利擁護 (成年後見・虐待防止の啓発・消費者被害の情報提供等) についてタイムリーな情報を提供するとともに広く住民に啓発を行います。また支援が必要な方には各関係機関へ繋いでいきます。
- ・ 関係機関からの通報にて虐待などが疑われる事案を把握した場合は、速やかに当該高齢者を訪問するなどして状況を確認し、その状況に即した適切な対応を行います。
- ・ 要援護高齢者やその家族に重層的に問題が存在する場合や、要援護高齢者自身が支援を拒否している等の困難事例を発見した場合には、他の職種と連携し対応を検討します。

5. 包括的・継続的ケアマネジメント業務について

- ・ 圏域内の高齢者を担当する介護支援専門員の業務を支援するために、介護支援専門員が相互の情報交換等を行う場を設定します。
- ・ 主任ケアマネジャーと協力してケース検討会 (年 3 回程度) を開催し、支援者支援、連携の在り方を検討していきます。さらに地域の課題の抽出につなげていけるよう努めます。
- ・ 居宅介護支援事業所・サービス事業所等と圏域連絡会 (年 6 回程度) を開催し、地域住民や支援者等の連携を図り、見守り体制を強化していきます。

6. 介護予防ケアマネジメント業務について

- ・ 一連の業務を確実に行いつつ、利用者の自立意識が維持・向上できるよう支援していきます。
- ・ 毎月、地域の給食会にて出来る限り自立した生活が送れるよう介護予防の啓発を行います。また、具体的な介護予防の取り組みとして集いの場などの情報提供も適宜行っていきます。

7. 地域支え合い活動推進事業について

日頃から地域の給食会や喫茶等へ出向き、関係性を構築するとともに、情報収集ならびに整理を行います。地域からの相談・通報対応がスムーズに行えるように高齢者の情報をセンター職員で共有します。また、困難ケースや緊急対応ケースには4職種で取り組みます。

8. 認知症に関する取り組みについて

- ・ 給食会等の地域活動の場で認知症ケアパス等を配布し、認知症の理解を深めるための啓発を行います。
- ・ 今年度は「認知症になってもこの地域で安心して暮らせるように」をテーマに地域ケア会議を開催し、認知症の方への支援について地域住民と医療・介護専門職で検討していきます。
- ・ 介護リフレッシュ教室を毎月開催し、今後の居場所になるよう繋げていきます。

9. 民生委員等地域との連携について

民生委員、自治会の地域役員等との連携を深めながら、高齢者の情報収集や相談対応に努めます。

今後も定期的に給食会やふれあい喫茶等の地域活動に出向き、地域住民にとって身近な相談窓口となるよう努めていきます。

10. 医療機関との連携について

- ・ 医療機関との連携を密に行うために、FAX・TEL・面談等を通じて情報交換を円滑に行います。また、必要に応じて医療機関に出向き、顔の見える関係づくりに努めます。なお、総合病院等とは地域医療連携室等の窓口を活用して、連携を推進していきます。
- ・ さらに地域での住民や医療・介護専門職との話し合いにも参加していただき、地域課題について一緒に取り組んでいただけるような連携を図ります。

11. その他関係機関との連携について

- ・ 高齢者ができるだけ長く住み慣れた地域で暮らせるよう、家族や地域住民・行政機関・医療機関・福祉関係機関・法曹関係者等、様々な支援者が連携できる体制づくりに努めます。
- ・ 兵庫区の施策である高齢者みまもり応援団には機関誌等（年3回程度）を配布し、支援を必要とする高齢者を早期発見することで未然に問題発生を防ぐことができるよう連携を図ります。

12. 公正かつ中立な業務の運営を確保するための措置について

- ・ あんしんすこやかセンター業務に従事する職員全員がセンターの中立性・公平性に十分配慮した業務の遂行を心がけます。また、サービスの利用や業務委託の際にはできるだけ利用者の意向を配慮し、誘導や偏りのない提案・調整を行ないます。
- ・ 業務の運営にあたっては地域包括支援センター運営協議会の評価に留意し、日頃から中立性・公平性を確保した業務を実施していきます。

平成31年度あんしんすこやかセンター事業計画書

センター番号（2桁）： 28

あんしんすこやかセンター名： 荒田あんしんすこやかセンター

平成31年度あんしんすこやかセンター事業において、以下のとおり取り組みます。

1. 運営体制（24時間相談体制も含む）について

月曜日から土曜日（祝日含む）の午前8時半から午後5時半まで窓口対応をしています。時間外は転送電話で相談を受け付け、緊急時は運営管理者が対応できる体制をとっています。地域の高齢者、ご家族をはじめ、民生委員、地域団体、各関係機関からの相談に対してワンストップサービスができるセンターとして運営をしています。

2. 職員の配置について

主任介護支援専門員、保健師、社会福祉士、地域支え合い推進員の4職種を配置。介護保険サービスだけでなく、社会資源の活用ができるように専門職としてスキルアップを行っています。外部研修、内部研修を受講し、制度理解を深めています。情報共有、支援方針決定目的の朝のミーティングは毎日継続中。前年度は毎月1回、センター内で勉強会を行なっています。

3. 総合相談支援業務について

相談しやすい窓口としてわかりやすく丁寧な対応をしています。課題を抽出し、ご本人の生活の質を保てるように必要な関係機関へつなぎます。高質、迅速な対応を行い、ご本人が自分らしく地域でいきいきと暮らせるように相談援助をしています。処遇困難ケースについては、区役所、医療、関係機関と支援方針を共有し、解決に向けて取り組んでいます。

4. 権利擁護業務について

地域の高齢者が集まる食事会、喫茶、コミュニティサポート事業、集い場に定期的に出向き、消費者被害予防、高齢者虐待予防の啓発はチラシ等を用いて行っています。また、金銭管理や介護サービス、施設入所契約等が困難な高齢者については、法テラス、弁護士、社会福祉協議会へ相談、成年後見制度へつないでいます。10月に地域住民向けの高齢者虐待予防の講座「高齢者虐待を防ぐためには」を予定している。

5. 包括的・継続的ケアマネジメント業務について

年間4回の圏域委託先居宅介護支援事業所、介護サービス事業所と事例検討会を開催。アセスメント力の向上を行い、各事業所、センターとの連携を深めています。また、前年度から介護支援専門員対象に「ケアマネジャーおしゃべり会」を開催。第1部を勉強会、第2部をグループワーク、交流会にしており、6月、10月、1月に予定しています。居宅介護支援専門員からのケース相談には同行訪問やサービス担当者会議に参加。課題解決に向けて継続的に後方支援を行っています。

6. 介護予防ケアマネジメント業務について

地域で自分らしく自立した生活を送れるように介護予防の観点からケアマネジメントを行います。アセスメントから具体的な達成できる目標、評価を通して、本人の強みを生かしたプランを作成します。プランには介護保険サービスだけでなく、有効な社会資源の提案、インフォーマルサービス、セルフケアを取り入れます。

7. 地域支え合い活動推進事業について

コミュニティサポート事業のお茶会、体操クラブを毎月行っています。自主会に移行できるようにボランティアやお世話役をみつけています。

民生委員へ毎月面接をし、地域の情報や課題を収集し、相談支援を継続しています。

4箇所の食事会、ふれあい喫茶、地域行事に参加し、センター周知と顔の見える関係作りを行っています。毎月1回、ふれあいまちづくり協議会と合同の出張相談会「ちょこっと相談会」を行っています。今年度は民生委員と協働し、出張相談窓口の回数を月2回に増やすことになっています。高齢者や家族が気軽に相談できる場を継続しています。

8. 認知症に関する取り組みについて

認知症状がすすみ、問題行動がでてきている高齢者が増えてきています。前年度は圏域で民生委員、ふれあいまちづくり協議会が中心となって、寸劇をまじえた認知症高齢者等声かけ模擬訓練を開催。

問題行動が目立つ高齢者へは、今年1月28日からはじめた神戸市モデルの認知症無料受診制度や神戸市安心登録の周知、提案を積極的に行っています。

また、認知症への理解を深めることができるように、住民が集う場であるお茶会、給食会等でチラシ等を用いて認知症予防の啓発をしています。

9. 民生委員等地域との連携について

毎月の訪問や電話等で相談や情報共有をしています。相談を受けた後の進捗状況、結果を面接等で報告し、信頼関係をつくっています。

今年度上半期は民生委員と介護保険申請手続きの流れ、施設の種類等についての勉強会をします。継続的な勉強会と交流会を提案して連携を図る機会をもちます。

10. 医療機関との連携について

ケースを通して医師をはじめ、医療機関関係者と相談、情報共有を行います。

退院前カンファレンスでは医療機関からの助言をいただきながらケースの支援、プラン作成に努めています。また、地域ケア会議では地域の課題について意見をいただいています。

地域の住民に向けて、上半期にK病院、センターとの合同で「まちの保健室」の相談会を開催します。また、下半期(12月)にはI病院と合同で「健康講座」を開催する予定です。

11. その他関係機関との連携について

商店街、婦人会、老人会、地域のカフェ、集い場、友愛訪問グループ、ボランティアの方々との連携を行っています。総合相談窓口としてセンター周知をしています。

12. 公正かつ中立な業務の運営を確保するための措置について

ご本人、ご家族の意思、意向を尊重し、意思決定と選択をしていただいています。
偏りのない公正中立な業務を運営しています。事業者、担当者等の変更希望がある場合は迅速に対応をしています。

平成 31 年度あんしんすこやかセンター事業計画書

センター番号 (2 桁) : 29

あんしんすこやかセンター名 : 新開地あんしんすこやかセンター

平成 31 年度あんしんすこやかセンター事業において、以下のとおり取り組みます。

1. 運営体制 (24 時間相談体制も含む) について

月曜日～金曜日と第一土曜日 (祝日を除く) の午前 8 時 45 分～午後 5 時 15 分で開所しています。4 職種が交代で窓口対応し、また、営業時間外の夜間や土曜日・日曜日・祝祭日等に職員が不在となる場合でも、携帯電話への転送により、介護相談等に対応できる体制を今後も継続する。転送電話対応も、公共の場での携帯電話の使用に制限があることや個人情報保護の観点からも、適切な場所でかけなおす等の努力を行う。

月 1 回、センター内のミーティングを開催し、業務改善について検討する。

2. 職員の配置について

4 職種 (主任介護支援専門員、保健師等、社会福祉士、地域支え合い推進員) を配置する。各職種の専門性を生かして、適切で迅速な対応が出来るようチームアプローチに努める。

また、前年度から加配している社会福祉士を今年度も継続して配置する。

3. 総合相談支援業務について

地域の総合相談窓口の拠点として、地域に住む高齢者の様々な相談を、適切な機関・制度・サービスにつなぎ継続的にフォローする。そのために職員は積極的にフォーマル、インフォーマルな社会資源の情報収集と開発に努める。

今後も相談受付時は、その都度データ管理し、どの職員も対応可能な体制をとる。今年度は、相談受付をシステム入力することで更に効率化と迅速な対応ができるようにする。

毎朝ミーティングを行い、困難ケースの事例検討と情報共有を行う。緊急対応が必要な際には、その都度 4 職種間で情報共有をし、複数対応を基本とする。

地域住民が早い段階で困った時に相談できるように、前期高齢者世代や新開地圏域に広くセンターのことを知ってもらえるように、あんしんすこやかセンターのチラシをわかりやすいものに再作成する。あんしんすこやかセンター職員で、地区ごとに担当を決め、自治会にあんしんすこやかセンターや地域行事のチラシを掲示や回覧をしてもらうよう働きかける。

4. 権利擁護業務について

地域関係団体や地域行事等で権利擁護 (消費者被害や成年後見制度等) に関する広報啓発に努める。圏域内のケアマネジャー連絡会等で、消費者被害や虐待の現状等を報告するなど相談しやすい関係づくりを行う。

神戸市高齢者虐待防止の手引きの内容を遵守し、兵庫区役所健康福祉課・神戸市保健所兵庫保健センターへの報告、速やかな実態把握を行う。その場合は複数で事例に即した適切な対応を行う。

5. 包括的・継続的ケアマネジメント業務について

今年度も継続して、区内のセンターと共同で関係者間の連携がより円滑に進むように、ネットワークづくりに取り組んでいく。

圏域内のケアマネジャー連絡会を開催し、ケアマネジャー同士が相談しやすい関係づくりを進め、地域のケアマネジャーからの日常的な相談に応じると共に、ケアマネジャーが支援していく上で、必要な後方支援を行う。事例検討会を年に1回以上行うことで、ケアマネジャーの資質向上や地域課題発掘に繋げる。

6. 介護予防ケアマネジメント業務について

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心して生活を継続することを目標に介護予防を推進していく。地域の住民の自立をめざし、介護予防の普及・啓発を図る（啓発用リーフレット 普及啓発事業を行う）。介護予防に資するインフォーマルサービスなどの情報収集を行い、各関係機関（行政、医療機関、民生委員、地域支え合い推進員、地域住民等）と連携する。

地域行事や会議等で、フレイル予防や認知症予防についての広報啓発の機会を持つ。

7. 地域支え合い活動推進事業について

高齢者が住み慣れた地域で、できるだけ長く生活できるような地域にするため、地域支え合い推進員を中心に地域住民と協働し、地域住民が集える居場所づくりを進めることで、地域支え合い体制を構築する。

「おでかけマップ」マップについて、社会参加を希望する人が集まる地域福祉センター等に配置する。活用状況のヒアリングでは、地域行事への参加経路は口コミが多いため、今後は民生委員やケアマネジャーなどの支援者への配布や主旨説明の機会を増やしていく。

前年度に認知症サポーター講座を開催した三川口町で、友愛ボランティアから相談のあった「閉じこもりがちな人の見守り」について話し合いの機会を持つ。

いきいきサロン新開地は、今年度でコミュニティサポート事業が終了するため、地域住民主体への移行を目指す。ボランティアグループとのコラボレーションも検討していく。

8. 認知症に関する取り組みについて

今後、認知症高齢者の増加が見込まれることをふまえ、介護サービスだけでなく、認知症地域支援推進員を中心に地域住民と協働し、認知症の人とその家族の支援体制の構築に努める。

平成30年度の地域ケア会議では、認知症の事例を基に地域課題や新開地地区での取組みを検討した。今年度は、地域ケア会議の関係機関から少人数での実務者の会を開催予定。認知症や介護予防等の啓発を目的に、専門職の知識や住民の集いの場を活用できる「こんなことできるよリスト」を作成する。

その他、認知症診断制度や権利擁護、兵庫区ハートンあんしん登録制度等の広報啓発の機会を持つ。

9. 民生委員等地域との連携について

定期的に各地区民生委員児童委員協議会と見守り連絡会を開催し、民生委員、社会福祉協議会、センター職員間で情報交換を行い、それぞれと連携を図っていくよう努める。民生委員と協力し、地域や高齢者見守りを行っている。民生委員や地域の支援者からの高齢者の相談や情報提供に迅速に対応し、適切な支援を行っていくために、地域行事にも積極的に参加する。また、センターの広報啓発において、掲示板の効果がみられるため、アプローチできていない自治会に働きかけていく。

災害時や緊急時地域の方々と高齢世帯の支援対応ができるよう日頃から地域に出向き、地区民生委員児童委員や友愛訪問グループ等と協力関係を保つよう心がける。

特に、本年度は地区診断や昨年度の取組みを踏まえ、三川口町や羽坂通4丁目の民生委員や友愛ボランティアと情報交換や見守りの対応方法等を話し合う機会を持ち実態の把握を進める。

10. 医療機関との連携について

地域ケア会議やサービス事業者連絡会を通して、関係機関や地域の医療機関との交流の機会をもち、顔の見える関係づくりに努める。

圏域内の医療機関や地域の高齢者の主治医、医療機関の地域医療連携室と情報交換を密にし、チームアプローチで地域の高齢者を支援できる体制作りに努める。

妄想等の精神疾患の疑いのあるケースが増えており、医療機関と連携し、対応方法等を学べる機会を持つ。

11. その他関係機関との連携について

担当地域に生活保護受給者が多いこと、簡易宿泊所に住む高齢者が多いことも鑑み、福祉事務所の担当ケースワーカーや簡易宿泊所管理者と、必要な支援が行えるように連携をより深める。

障害者分野の専門職との連携の機会を持ち、8050問題や妄想等の精神疾患の疑いのあるケースの対応力向上を目指す。

12. 公正かつ中立な業務の運営を確保するための措置について

運営要綱、実施要綱、に定められた公正・中立の立場を遵守した事業運営に努める。

地域の高齢者に提供されるサービスが特定の種類または特定のサービス事業者に理由なく偏ることがないよう、日頃から情報収集を行い、公正な立場で情報を提供し、利用者の意思決定を尊重した支援を行う。要介護者に対する指定居宅介護支援事業者の選定相談にあたっては、一覧表を提示し、要介護者またはその家族自らが事業者を選定できるよう支援する。

平成31年度あんしんすこやかセンター事業計画書

センター番号（2桁）：30

あんしんすこやかセンター名：夢野の丘あんしんすこやかセンター

平成31年度あんしんすこやかセンター事業において、以下のとおり取り組みます。

1. 運営体制（24時間相談体制も含む）について

平日（月曜日～金曜日）と第1土曜日の9:00～17:30は、祝日・年末年始（12月29日～1月3日）を除いて、4職種が交代で常駐し、電話又は窓口にて相談対応を行う。

夜間（17時30分以降）と第1以外の土曜日・日曜日・祝日・年末年始は携帯電話への転送による電話対応を行う。必要と判断した時には、区との連携の下、緊急対応を行う。

2. 職員の配置について

看護師・社会福祉士・主任介護支援専門員・地域支え合い推進員・SCS・プランナーを配置し、それぞれの専門性を活かし、連携をとりつつ協働する事を心掛ける。

各専門分野の知識を活かす事で、地域住民・高齢者にとってより効果的な支援を目指す。

毎朝の朝礼および毎月のセンターミーティングにて情報共有・事例検討等を行い、チームアプローチが行いやすいような体制整備を継続して行う。

3. 総合相談支援業務について

実態把握や、保険外サービスの情報提供・手続きの実行の為、職員間での対応方法や情報の周知徹底、インフォーマルサービス等の地域情報の共有を常に図りながら日々の業務にあたる。

28年度・29年度に引き続き、今後介護者となる若い世代やこれからサービスの利用を考え始める前期高齢者等に対しセンターの認知度の向上を図るため、自治会や集合住宅等の掲示板へのA4サイズのセンターの案内ポスターの掲示とメンテナンスを行ったりする事で、センターの認知度の向上を図る。

又、早期発見早期対応が可能な体制を整えるとともに、兵庫区「ハートンあんしん登録制度」神戸市「高齢者安心登録制度」の情報提供・周知を進め、緊急時の対応に備える。

4. 権利擁護業務について

生活困難な状況にある高齢者を早期発見出来るよう、地域住民や民生委員、サービス提供事業所、高齢者みまもり応援団、各ふれあいのまちづくり協議会等との良好な関係を構築するとともに、成年後見制度や、高齢者虐待、消費者被害等について、地域へ向けて情報提供・啓発を行い、個別のケースに対して、必要な支援を講じる。

尚、個別のケースに関しては、月1回以上センター内で支援経過共有と支援方法の検討を行い、チームとしての対応を心掛ける。

5. 包括的・継続的ケアマネジメント業務について

圏域内在住高齢者を担当する介護支援専門員を対象に年1～2回ケアマネジャー連絡会を行い、事例検討等を行う事によって、ケアマネジャー間の関係を構築し、地域課題を共有・検討出来るよう、顔繋ぎ・関係作りを行う。

又、必要時に、地域ケア会議への参加を打診し、地域課題とその解決に向けた検討を通じて、民生委員や高齢者みまもり応援団、サービス提供事業所等との連携を深めるとともに、地域のケアマネジメントの質の向上を目指す。

6. 介護予防ケアマネジメント業務について

地域住民が要介護となる状態を防ぎ、自立した在宅生活を継続出来るよう、センターチラシ等の配付や、自治会掲示板へのセンターポスター掲示を行う事で対象者を拡げて介護予防普及啓発に努める。

地域診断の実施により、地域全体の課題の共有・検討を行い、支援が必要とされる高齢者を複数の経路から把握出来るような地域作りを行う。

又、要支援の方のケアマネジメントを行うに当たっては、包括的なアセスメント・適切な情報提供・意欲的に取り組める目標設定等を行うよう心掛ける。

また神戸市のフレイル関連事業に関しては、センターに総合相談に来られた方や、その他地域住民の中でフレイルが気になる方にフレイル改善通所サービス、フレイル予防支援事業等への参加を促し地域住民の介護予防を図る。

7. 地域支え合い活動推進事業について

センター職員で協力し合いながら民生委員・自治会・婦人会・老人会などの関係機関と連携し、地域課題や支援を必要とする高齢者等の情報収集を行っていく。

ふれあいのまちづくり協議会等主催の地域行事や地域住民との触れ合いの機会が多い状況やこれまで培ってきた関係性等を活かして、地域支え合い活動が根付くよう働きかけを行っていく。

8. 認知症に関する取り組みについて

認知症に関する相談は、年々増加している傾向にあり、地域の高齢者にとって認知症は身近な問題になってきている。認知症予防啓発を毎のセンター便りで行っていくとともに、地域住民対象の認知症関連研修を開催し、地域支援関係者・住民に対し、認知症予防啓発をセンター便りで行っていくとともに、地域住民対象の認知症関連研修を開催し、地域支援関係者・住民に対して、認知症への理解の促進及び対応方法の周知を進めていく。

9. 民生委員等地域との連携について

ふれあいのまちづくり協議会等との連携に努め、地域福祉センター等で行われる行事に積極的に参加し、またふれあい給食会にて介護予防普及啓発を行う事で、地域との関係強化を図る。

民生委員・主任児童委員・関連サービス提供事業所等と連携しながら、地域高齢者の支援に結び付くように情報共有・連携を図るとともに、地域課題に添った高齢者住民を対象にした研修会や会議等の開催を行う。

また、今年度ひよどり地域を対象に生活課題のある高齢者をどう支えることができるかについて話し合いの場を持ち、協働の意識を高められるように努める。

10. 医療機関との連携について

兵庫区地域ケアネットワークでの研修等を通じて、医療機関等と情報交換を行い、地域高齢者支援における連携を深めるとともに、介護予防ケアマネジメント業務において、サービス担当者会議への様々な形態での主治医への参加の依頼、介護予防ケアプランの主治医への送付、調剤薬局との服薬管理における連携といった、利用者支援の現場における連携の強化に努める。

又、地域ケア会議時、参加を打診したり意見確認等を行ったりする事で、主治医に地域見守り等の輪の中にも入っていただけるよう調整を行っていく。

11. その他関係機関との連携について

高齢化率の高い当圏域においては、高齢者支援の関係者間の連携強化、ネットワーク構築強化を常に念頭に置き、地域包括ケアシステム構築に努める。その手段として地域ケア会議や圏域内介護サービス提供事業者連絡会等の開催による情報の交換・共有・提供を行う。

12. 公正かつ中立な業務の運営を確保するための措置について

あんしんすこやかセンター事務マニュアルをはじめとするマニュアル等に則った対応を基本とし、地域包括支援センターの公正・中立な立場を職員間で常に確認し合う。

利用者からの相談に際しては、生活困難な状況等を丁寧に聞き取った上で、ニーズに沿ったサービスを提示し、適正に繋がるように支援を行う。

平成31年度あんしんすこやかセンター事業計画書

センター番号(2桁)： 31

あんしんすこやかセンター名： 中道あんしんすこやかセンター

平成31年度あんしんすこやかセンター事業において、以下のとおり取り組みます。

1. 運営体制(24時間相談体制も含む)について

地域高齢者の相談窓口として対応力向上に努めて参ります。営業時間は月曜日から土曜日の9時半から18時(祝日含む・年末年始は休業)とし、その間はセンター職員が待機します。日曜日や夜間の緊急時連絡は、留守番電話転送にて対応します。

毎日のミーティングでは、新規相談から処遇困難・虐待ケース、地域への働きかけ状況など、職員間でリアルタイムに情報共有する。今後は、さらに職員間の連携ができるよう取り組んでいきます。

また、個人情報保護について、書庫、センター内の施錠を徹底すると共に、業務効率の面でも書類の整備・管理を引き続き行って参ります。

2. 職員の配置について

必須研修以外の、研修を積極的に受けることのできる環境を整え、各職種のスキルアップに努めます。センター内で研修復講を行い、チームとしての機能力も向上させていきます。

3. 総合相談支援業務について

毎日のミーティングにより、センター職員で相談事案の経緯や対応方針を共有します。行政・医療・地域等、関係機関との連携についても職員が対応できるように努めています。

地域行事への参加はセンターの広報と地域住民・支援者との信頼関係構築・情報収集の貴重な機会である事から全職員が交互に参加します。

4. 権利擁護業務について

後見人制度は、高齢者や家族、支援者等の相談に対して適切な情報提供や支援を行います。地域行事に参加する際には、消費者被害の予防・啓発を行います。被害案件(未遂を含む)については、速やかに関係機関に報告し、情報共有に努めます。

高齢者虐待は、相談・通報しやすい対応を心がけ、行政への連絡や実態把握等を速やかに行うと同時に、面談時のスキルアップに努めて参ります。

5. 包括的・継続的ケアマネジメント業務について

圏域・委託先の介護支援専門員を対象とした勉強会を開催すると同時に普段より個別案件に対してスーパーバイスを行っているが、ケースによっては事例検討会を開催していきます。また、地域ネットワークへのサポートも行います。

6. 介護予防ケアマネジメント業務について

住み慣れた地域での生活を継続すること、高齢者の自立と介護予防の視点で支援できる事を目標とし、必要時にはセンター内で対応を協議していきます。

7. 地域支え合い活動推進事業について

住民が主体となり、相互見守り、支え合いを行っていきけるよう、新たなコミュニティ立ち上げのきっかけ作り、活動グループの結成・育成を支援していきます。

8. 認知症に関する取り組みについて

認知症高齢者が暮らしやすい街づくりを目標に、高齢者安心登録事業、兵庫区ハートンあんしん登録事業の普及・啓発を引き続き行って参ります。

また、地域での認知症高齢者への理解を深めるため、昨年度に実施した「認知症高齢者等声かけ模擬訓練」を踏まえて、ライフサポート研修や勉強会等の取り組みを実施します。

9. 民生委員等地域との連携について

民生委員、ふれあいのまちづくり協議会、婦人会、友愛訪問ボランティアグループ等と連携し、地域高齢者の情報共有・情報交換を行います。

民生委員や地域住民からの相談や通報には迅速に対応し、必要なサービスや関係機関につないだり、相談者には対応経過をフィードバックしていく。また、その中から地域の課題等の把握も行って参ります。

10. 医療機関との連携について

日頃から医療機関との連携を心がけ、高齢者の健康状態を把握し、適切な指導や情報提供を受けることができる安定した在宅生活の継続や、介護予防に繋がるようにします。

11. その他関係機関との連携について

医療・福祉・保健との連携は当然の事、地域の老人会、婦人会、自治会、警察、消防、近隣の商店や銀行、郵便局、司法書士や行政書士等の専門家との協力・連携をとり、公的サービスだけでは補い切れない部分も含め、協働を進めていきます。

また、みまもり応援団をはじめ、地域見守りへの関心を広め、今後の地域の中での相互見守りの必要性について少しずつ地域住民自身に理解を求め、より小さな、かつ細かな気付きを増やせる様に努めます。

市のリーフレット、中道だより、いきいきタイムズ等の作成及び配布による介護予防サービス内容・健康教室・栄養改善・公的制度・地域のタイムリーな情報等の広報、介護予防や高齢者虐待防止の啓発、講演会等にも積極的に取り組み、より良い関係が築ける様、地域におけるセンターの役割、周知を図ります。

12. 公正かつ中立な業務の運営を確保するための措置について

利用者に提供されるサービスや情報が特定の種類や事業者に偏る事がない様、支援計画に基づき、適切な情報収集・提供を行う事で、高齢者やその家族による意思決定、自己選択を働きかけております。

相談援助、サービス提供等における苦情等に対しては、センター内に相談窓口を設置し、同時に公共機関の相談窓口の情報提供を行う事により、センターにおける公正中立な立場を確保しています。

また、介護保険法の遵守や緊急性の判断等についても、複数の職員にて確認する事により、確実かつ適切な対応を行って参ります。

平成 31 年度あんしんすこやかセンター事業計画書

センター番号 (2 桁) : 32

あんしんすこやかセンター名 : キャナルタウンあんしんすこやかセンター

平成 31 年度あんしんすこやかセンター事業において、以下のとおり取り組みます。

1. 運営体制 (24 時間相談体制も含む) について

営業時間は月曜日から土曜日の午前 9 時から午後 6 時まで (祝祭日を含む)。夜間は、併設施設の当直が電話等に対応し、相談内容に緊急性が認められる場合は、センターで定めている連絡網に従ってセンター職員に連絡し、迅速に対応する。緊急性がない場合は、翌日のセンター職員が出勤時に共有、相談し対応する。

年末年始に関しても基本的に同様の対応とする。(但し、日曜日、1 月 1 日は休業とし、夜間対応と同様とする)

2. 職員の配置について

主任介護支援専門員 1 名、保健師 1 名、社会福祉士 1 名、地域支え合い推進員 1 名の計 4 名を配置し、それぞれの専門性を活かしたチームアプローチを実施していく。

今年度中に、地域支え合い推進員を 1 名加配し、地域への働きかけを充実していく。

3. 総合相談支援業務について

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活が維持、継続していくことを目的に、チームアプローチを基本とし様々な相談やケース課題を明確化にし、各関係機関、多職種との連携を密に図りながら、更に地域包括ケアシステムを深化させていく。

家族関係の希薄化、高齢化に伴い高齢者世帯・独居世帯が増える中、相談内容は、複雑化し処遇困難事例も多くなっている。適宜、個別課題解決会議を実施しながら対応していく。

4. 権利擁護業務について

センター職員の質の向上を目的とし、センター内外の権利擁護 (高齢者虐待・消費者被害・成年後見制度の利用等) に関する研修を積極的に受講し、センター内で復講、共有していくことを継続していく。

消費者被害の手口が巧妙化している社会情勢を鑑み、神戸市消費生活センターより最新の情報を随時、地域住民に発信し、予防啓発に努めていく。

また、介護、医療、地域等との連携強化を図るため、支援者に向けた権利擁護に関する研修を年 2 回企画、実施する。センターが主催となり研修することで、質の向上と関係者間のネットワークの構築も目的としていく。

5. 包括的・継続的ケアマネジメント業務について

介護保険制度も周知され、介護支援専門員としての資質も向上してきており、保健・医療・福祉分野との連携もスムーズに行われるようになってきた。

高齢化が進むなか、地域ケア会議で認知症等から対応が難しい困難事例の共有もできてきた。今後は、共有した課題をいかに解決していくべきかを、介護支援専門員と密に連携を図りながら一緒に考えていきたい。介護支援専門員の資質の向上・連携をさらに図っていくために年 2 回の研修を企画していく。

6. 介護予防ケアマネジメント業務について

加齢に伴って生じる心身の変化やフレイル状態を意識した上で、自ら介護予防に取り組むことができるように、集いの場、給食会、喫茶等に参加し介護予防の必要性を説いていく。

特に、フレイル予防については、薬剤師、神戸市フレイル改善通所サービス・フレイル予防支援事業者担当者と連携し取り組んでいく。総合支援事業対象者、介護予防対象者に関しては、自立を意識してマイケアプランを立案していく。

7. 地域支え合い活動推進事業について

地域において高齢者が安心して生活ができるように地域の支援者とともに、専門的立場で地域の声やニーズを引き出し、課題解決に向けて相互的に連携し解決策を見出していく。

また、新たな住民主体の立ち上げや継続ができるよう後方支援するとともに、地域団体や社会福祉協議会とも協力しながら新たに住民相互の見守りや支え合えるコミュニティの場が形成できるよう、より一層の支援強化を図っていく。

8. 認知症に関する取り組みについて

総合相談受付件数は年々増加しており、その中で認知症相談は昨年と比較し倍増している。特に独居女性に関しては、妄想性障害が多く近隣住民からの苦情となっている。

困難事例においては、「認知症初期集中支援チーム」、「認知症疾患医療センター」等の機関と連携を密に図り対応していく。

また、認知症を早期に発見、治療を進めていくために、認知症「神戸モデル」の普及啓発を継続していく。予防に関しては、「みんなで元気になろう会」チャンネル版を立ち上げ、予防啓発にも力をいれていく。

9. 民生委員等地域との連携について

小地域支え合い連絡会を通して、高齢者の情報共有、意見交換、各専門職からの情報提供を行っていく中、民生委員との顔の見える関係づくりや良好な関係性が保てるよう働きかけいく。

今年度も、地域ケア会議に民生委員も参加してもらい、地域課題解決や社会資源の開拓や既存の資源活用に向けて、民生委員、地域関係団体と情報共有、連携を図りながら、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように地域づくりを目指す。

また、圏域内にある新設の公営住宅に関しては、住民主体で「集いの場」が立ち上がったため、担当民生委員や地域関係者と連携を図りながら緩やかな見守りの場として参加していく。

友愛ボランティアを抱えない民生委員に対しては、随時、小地域連絡会を開催し、地域関係者との情報共有や確認を行っていきながら、高齢者にとって安心できる見守り体制を構築していく。

10. 医療機関との連携について

家族関係の希薄化や独居高齢者の増加から家族支援が望めない利用者が多くなり、入院、退院後の調整が難しい事例が増えている。医療機関と密に連携を図り、入院、退院後の生活がスムーズに移行できるように連携を深めていく。必要時成年後見制度も共有し進めていく。

今年度の地域ケア会議は、「高齢者の服薬現状と見守り」をテーマに考えていく。ポリファーマシーの課題を医療従事者と一緒に検討していく。

11. その他関係機関との連携について

高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことを目的に、地域包括ケアシステムを深化させていく。そのためには、それぞれに属する専門職との連携は欠かせない。また、民生委員、友愛ボランティア、兵庫区見守り応援団、各介護保険サービス事業所、居宅介護支援事業所をはじめ各種機関、専門職とも連携を図り支

援していく。地域ケア会議は、地域課題、個別課題を解決する大切な機会である。適宜、開催していく。
困難事例が多くなっている現状を鑑み、今年度、「事例検討」を立ち上げていく。

12. 公正かつ中立な業務の運営を確保するための措置について

センターの公平・中立性を各職員が認識、自覚し、同様な立ち位置をもって積極的な事業運営を実施していく。居宅介護支援事業所、介護サービス事業所を紹介、選定するにあっても公正・中立性を基本に情報提供、依頼をしていく。

また、地域、関係機関とも同様の視点で連携を図っていく。

平成31年度あんしんすこやかセンター事業計画書

センター番号（2桁）： 33

あんしんすこやかセンター名： 浜山あんしんすこやかセンター

平成31年度あんしんすこやかセンター事業において、以下のとおり取り組みます。

1. 運営体制（24時間相談体制も含む）について

営業時間は月曜日から土曜日の午前9時から午後5時30分まで（祝祭日を含む）。また日曜日にも可能な範囲で職員を配置し、地域の方々からの相談しやすい環境を確保できるようにする。営業時間内での問い合わせの電話に対しては、万一他の電話対応や来談者対応中で電話に出られない場合でも、留守番メッセージでその旨伝え、折り返し電話するなどして対応し、相談電話をかけてきた方に不快な思いをさせないよう配慮する。営業時間外の対応については、来談者には施設職員（宿直等）が対応にあたり、後日センター職員から連絡をとる等して対応にあたる。時間外の電話相談に対しては、管理者が所持する携帯電話へ随時転送されるようにし対応にあたる。

2. 職員の配置について

主任介護支援専門員、看護師、社会福祉士及び地域支え合い推進員の専門職4名を配置。またSCS（県の見守り推進員）も1名配属されており、互いの専門知識や技能、経験をいかしながら、相談援助業務、地域ケアネットワークづくりに取り組む。特に地域の独居高齢者への見守り等については、地域の民生委員やボランティアらとも適切な連携をとっていく。その他予防支援事業所専属のケアプランナー1名を配置し引き続き介護予防プランの充実にも配慮する。またLSAとも連携を密にとり、シルバーハウジング入居者に対しても適時対応にあたる。

3. 総合相談支援業務について

運南地域の高齢者総合相談窓口の拠点であることをセンター職員が皆認識した上で、相談に来られた方には懇切丁寧な対応を心掛ける。まずは相談内容の傾聴に徹し、どういった点に不安を覚え相談に来られたのか、できるだけ本人やその家族の思いを引き出せるよう心がけ対応にあたる。互いの話し合いで見出したニーズ（問題点）に対し、双方が納得できる対応策をスムーズに提案できるよう心掛ける。また、生活に支障を来しているが自ら支援を求めることができないケースもあり、地域のネットワークや関係諸機関とも適切に連携をとり今後も引き続き出来る限りのアプローチを心掛ける。

4. 権利擁護業務について

高齢者の尊厳を守るため、今後も成年後見制度の活用に対して積極的に関与していく。また虐待相談、困難事例への対応、消費者被害の防止にも各専門職が協力し合って対応にあたっていく。特に、地域や事業所などから通報のあった虐待相談については、迅速な情報収集に努め、区と連携しながら適切な対応を心掛ける。今年度も権利擁護事業については、センター職員が地域のふれあい給食や喫茶などの場に積極的に向き、センター便りなどを作成して分かりやすく説明し広報活動につなげていく。

5. 包括的・継続的ケアマネジメント業務について

地域のケアマネジャーが、困難事例を一人で抱え込んで悩んでしまうことのないように、普段から連携を密に取っていく。また困難事例がある場合には、積極的にケアマネジャーの意見を傾聴するようにし、解決策を一緒に探していくという姿勢を心がける。

今年度も運南地域の居宅介護支援事業所のケアマネジャーや事業所を中心に、定期的（2か月に1回）に集まる機会をもち、情報交換を行う。具体的には事例提供をしてもらうことで、互いのスキルアップを図ることと、地域の問題点を合わせて探っていく（地域ケア会議個別課題）。また法改正などがあった場合の事業所同士の情報交換の場としても活用していく。

6. 介護予防ケアマネジメント業務について

総合事業に移行してからは、サービス種別や類型の変更が発生するケースもあり、利用者に不利益な事態にならぬよう、今まで以上に担当者間との綿密な情報交換を事前に行い、スムーズなケアマネジメントができるよう心掛ける。また介護保険によるサービスだけでなく、地域にあるインフォーマルサービスも積極的に提供しながら利用者の自立支援を心掛け対応にあたる。

7. 地域支え合い活動推進事業について

介護保険のサービスだけでは細かい見守りや支援など補いきれない部分があり、地域住民同士での支え合いが必要となる。民生委員や友愛ボランティアらが地域のちょっとした気がかりな高齢者を見守ってくれている現状があるが、そうした人たちも高齢であり、対象者を見守ることに精神的な負担感を感じている。今後はそうした支援者の負担感を少しでも軽減できるような仕組みづくりをしていく。具体的にはこれまで行っていた町毎の民生委員や友愛ボランティアらとの情報交換を継続するとともに、ハートンあんしん登録者に対しても、自分自身で互いに見守り合う仕組みづくりができるようなアプローチを行っていく。

8. 認知症に関する取り組みについて

認知症地域支援推進員を中心に地域住民の認知症に対する意識を高める啓発活動及びネットワークづくりを今後も継続していく。具体的には、これまで圏域内で取り組んできた「高齢者見守り応援団」に賛同している協力店舗への定期訪問の継続、更には地域の高齢者に対し、兵庫区の「ハートンあんしん登録制度」への登録の呼び掛けを並行して行っていく（見守り応援団店舗は現在70店舗、ハートンあんしん登録者は現在550名。今後も随時増やしていく）。また独居で対応困難なケースなどは必要に応じ認知症初期集中支援チーム（オレンジチーム）とも連携をとり適切な対応を心がける。更には圏域内のケアマネジャーや事業所に対するライフサポート研修を開催し、認知症に対する正しい理解を深め他職種間の連携に努める。

9. 民生委員等地域との連携について

見守り推進員を中心にこれまで培った地域との信頼関係をベースに、民生委員や地域住民からの通報への対応、コミュニティづくりの支援、介護予防のための仲間づくりの支援を今後も継続して行う。小地域見守り連絡会等においては、ひとり暮らし高齢者等の情報把握を行い、問題を抱えた高齢者の早期発見につなげていく。また今年度も小地域の単位で友愛ボランティアとの連絡会を設定。センターがより地域にはいり情報交換をすることで有意義な地域ケア会議につなげ地域の問題の共有と問題解決の糸口をつかむ。

10. 医療機関との連携について

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすため、主治医、地域医療連携室との連携を図り、治療中の疾病について専門的な意見を仰ぐ、退院時医療専門職とのカンファレンスの参加など在宅支援に役立てていく。また、介護予防事業、認知症高齢者を支援する観点からも、今後もより一層の主治医との連携を深めていく。

11. その他関係機関との連携について

市町村、サービス事業者、保健福祉の関係機関、地域のインフォーマルサービス等様々な社会資源が連携し合う、地域ケアネットワークの構築を目指す。

具体的には、センター運営管理者が中心となり地域の各団体（運南西地区、東地区それぞれのまちづくり協議会など）の会合に定期的に参加することで“横のつながり”を作り、そこから新たな高齢者見守りネットワーク構築の糸口とする。

12. 公正かつ中立な業務の運営を確保するための措置について

地域包括支援センターの運営に当たっては、その方針について、地域包括支援センター運営協議会の議を経ることとする。公正・中立性の確保については、センターが作成するケアプランにおいて、正当な理由がなく特定の事業者が提供するサービスに偏りがないか、特定の事業者が提供するサービスの利用を不当に誘引していないかを十分考慮した上で対応する。

